

工 事 番 号		部 長	課 長	課長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	令和 6 年度	<p style="text-align: center;">本町古浜線（4工区）道路改良工事（6-1） 仕様書</p> <p>街路事業</p> <p>三原市本町一丁目</p> <div style="text-align: right;"> 補助 仕様書 </div>					
施工年度							
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
施工延長 L= 49.0 m 函渠工 L= 28.8 m 地盤改良工 V= 696 m3 重力式擁壁 V= 16 m3 コンクリートブロック積工 A= 70 m2							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本町一丁目 本町古浜線（4工区）道路改良工事（6-1）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和5年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
 - ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、原則として、請負代金額が1,000万円以上1億円未満の工事は、中間検査を1回実施し、1億円以上の工事は2回実施する。

第3節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-24 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第4節 コリنز（CORINS）への登録

本工事におけるコリنز（CORINS）への登録については、土木工事共通仕様書1-1-1-5及び1-1-2-4 コリنز（CORINS）への登録によらず次のとおりとする。

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリنز）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績データを作成し、発注機関確認担当者情報を入力した「事前確認のお願い」をコリنزから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜、コリنزに登録をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額500万円以上（単価契約の場合は契約総額）の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

また、コリنزが発行する「登録内容確認書」は、コリنز登録時に監督職員にメール送信される。

なお、変更時と工事完成時の間が10日間（土曜日、日曜日、祝日等を除く）に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

また、本工事の完成後において訂正又は削除する場合においても同様に、コリنزから監督職員にメール送信し、速やかに監督職員の確認を受けた上で、コリنزに登録申請しなければならない。

受注者は、登録作業及び内容確認については次のとおり対応する。

[1]受注者は、工事实績データの作成及び~~※~~発注機関確認担当者情報の入力後、コリنز上で「メール送信で提出」を選択する。

[2]受注者は、[1]によりメール送信された「事前確認のお願い」について監督職員の確認を受ける。

[3]受注者は、コリنزから送信される、確認年月日を明記した「登録のための確認のお願い（監督職員が登録内容を承認した旨のメール）」を確認し速やかに、コリنزへ登録する。

[4]「登録内容確認書」については、コリنزから監督職員にメール送信されるため、受注者による提示は必要ないものとする。

なお、受注者は、「低入札価格調査制度事務取扱要綱」による「低価格入札者」として契約した場合、工事实績情報システム（コリنز）に工事实績情報を登録する際は、「低価格入札である」にチェックをした上で、「事前確認のお願い」を作成し、監督職員の確認を受けること。なお、低入札技術者については主任技術者として登録し、公告等で求める資格を満たすことを確認できる資料を提示すること。

※発注機関確認担当者情報は、次のURL（三原市HP、契約課、コリنز・テクリスの登録内容確認の電子化について）に掲載される資料を参考にすること。

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/uploaded/attachment/143997.pdf>

第5節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による、週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては、「三原市週休2日工事等実施要領」に基づき実施するものとする。

第6節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事とする。

- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

※次のURL（三原市HP、契約課、熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について）に掲載される資料を参考にすること

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/uploaded/attachment/135523.pdf>

第7節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第8節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。
- 2 計画の掲示及び公表
受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm
- 3 実施書の提出
受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

- 4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
- 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
 - (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第2章 材料

第1節 大型プレキャストボックスカルバート

当該工事に使用する大型ボックスカルバートについて、製作期間として5カ月程度見込んでいる。

第2節 六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）

本工事は「六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）」の対象工事であり、次の工種について、六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

なお、試験方法は、セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）によるものとする。

また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

六価クロム溶出試験対象工種名及び検体数

軟弱地盤処理工	中層混合処理工法：	配合設計段階	1 検体
		合計	1 検体

第3章 施工条件

第1節 工程

1 関連する別途工事

- | | | |
|-----|--------|-------------------------------|
| (1) | 工事名 | 令和5年度繰越 本町古浜線（4工区）道路改良工事（その2） |
| | 影響箇所 | N0.2付近～N0.5+9.0付近 |
| | 他工事の内容 | コンクリートブロック積工 |
| | 時期 | 令和6年1月～令和6年8月 |
| (2) | 工事名 | 令和5年度繰越 市道本町1号線道路改良工事 |
| | 近接箇所 | N0.2付近～N0.5付近（北側市道本町1号線） |
| | 他工事の内容 | 側溝工 |
| | 時期 | 令和6年2月～令和6年7月 |
| (3) | 工事名 | 水道管移設工事 |
| | 影響箇所 | 河原谷川河川内 |
| | 他工事の内容 | 水道管移設 |
| | 時期 | 令和6年10月～令和6年11月 |

2 施工時期・時間の制限

- | | | |
|-----|---------|----------------------------------------------|
| (1) | 施工内容 | 残土運搬 |
| | 時期 | 全工事期間 |
| | 時間 | 8：30～17：00（作業可能時間） |
| | 施工方法・理由 | 搬入路及び現場出入口付近が通学路であるため、登下校時間は工事用車両の通行を行わないこと。 |
| (2) | 施工内容 | 仮設工・地盤改良工・函渠工・コンクリートブロック積工 |
| | 時期 | 湧水期施工とする |
| | 時間 | 8：30～17：00（作業可能時間） |
| | 施工方法・理由 | 施工時期が限られるため、施工方法について入念に計画し施工すること。 |

3 中層混合処理工

- (1) 改良材は、セメントまたはセメント系固化材とする。
なお、土質等によりこれにより難しい場合は、監督職員と協議しなければならない。
- (2) 施工機械は、鉛直方向に攪拌混合が可能な攪拌混合機を用いることとする。攪拌混合機とは、アーム部に攪拌翼を有し、プラントからの改良材を攪拌翼を用いて原地盤と攪拌混合することで地盤改良を行う機能を有する機械である。
- (3) 受注者は、設計図書に示す改良天端高並びに範囲を攪拌混合しなければならない。
なお、現地状況によりこれにより難しい場合は、監督職員と協議しなければならない。
- (4) 施工後の改良天端高については、攪拌及び注入される改良材による盛上りが想定される場合工事着手前に盛上り土の処理(利用)方法について、監督職員と協議しなければならない。
- (5) 中層混合処理（スラリー噴射攪拌等）工法における特許料は計上していないが、特許料が必要となった場合は監督職員と協議するものとし、変更契約の対象とする。

4 関係機関との協議

- | | |
|------|-----------------------------|
| 協議内容 | 河川管理者（土木管理課）と協議中、7月末頃協議終了予定 |
| 範囲 | 函渠部（NO.5～NO.7） |

5 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

- | | |
|------|------------------------------------------------------|
| 調査項目 | 地下埋設物及び埋蔵文化財 |
| 調査時期 | 工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする） |
| 移設期間 | |

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 公害対策

1 公害防止

施工方法

コンクリート破砕において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。

建設機械・設備

低騒音型機械

作業時間

10時～15時

2 濁水・湧水処理

内容

河川の濁水対策として、土のう積を施工することを見込んでいる。

3 事前・事後調査

調査区分

事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。
(設計変更の対象とする。)

調査時期

施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容

柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況

範囲

工事箇所から10m範囲

4 粉じん対策

管理内容

粉じん防止の散水

範囲

事業用地内工事用通路及び出入口付近

第4節 安全対策

1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

作業期間中、交通誘導警備員を2（人／日）配置することを見込んでいる。

第5節 工事用道路

1 仮設道路

安全施設

出入口に柵を設置すること。

工事後の処置

原形復旧

維持管理内容

現道路面補修のため補修材を必要とする場合は別途協議すること。

第6節 盛土

1 流用土 (工事内流用)

本工事の施工により発生する土砂については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

第7節 建設副産物

1 建設発生土(搬出) (岩塊等) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時(指定処分(A)))

当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)のいずれかに搬出するものとする。

また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

搬出場所 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント(三原市沼田東町納所)

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時堆積)への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外(建設工事現場以外の場所)において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第8節 工事支障物件

1 占用物件工事との重複

内容	中国電力ネットワーク及びNTTによる電柱移設工事
期間	6月中旬 2日間

第9節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場所 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。

2 法定外の労災保険の付保

- (1) 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条(火災保険等)に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
残土処理工		式		1	レベル3
地盤改良工		式		1	レベル2
固結工		式		1	レベル3
中層混合処理	改良深度 2m<L≤5m 1,000m3未満	m3		696	レベル4
擁壁工		式		1	レベル2
場所打擁壁工(構造物単位)		式		1	レベル3
重力式擁壁	SGW71	m3		16	レベル4
石・ブロック積(張)工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
Coブロック工(Coブロック積)		式		1	レベル3
コンクリートブロック基礎	1号基礎工 18-8-40BB B520-H300	m		13.8	レベル4
コンクリートブロック積	1号ブロック積	m2		15	レベル4
胴込・裏込材(碎石)	RC-40	m3		3	レベル4
天端コンクリート	1号天端コンクリート 18-8-25(20)BB	m3		1	レベル4
コンクリートブロック基礎	3号基礎工 18-8-40BB B430-H250	m		22.9	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
コンクリートブロック積	3号ブロック積	m ²	53	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m ³	27	レベル4
天端コンクリート	2号天端コンクリート 18-8-25(20)BB	m ³	2	レベル4
コンクリートブロック基礎	1号基礎工 18-8-40BB B520-H300	m	1.7	レベル4
コンクリートブロック積	4号ブロック積	m ²	2	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m ³	2	レベル4
足掛金物取付工	径φ19mm, 足掛幅W300mm, 奥行H220, SUS	本	3	レベル4
1号小口止コンクリート	18-8-40BB	m ³	1	レベル4
2号小口止コンクリート	18-8-40BB	m ³	1	レベル4
3号小口止コンクリート	18-8-40BB	m ³	1	レベル4
カルバート工		式	1	レベル2
作業土工		式	1	レベル3
場所打函渠工		式	1	レベル3
基礎材	RC-40 砕石の厚さ22.5cmを超え27.5cm以下	m ²	167	レベル4
均しコンクリート	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB	m ²	167	レベル4
プレキャストカルバート工		式	1	レベル3
プレキャストボックス	5000×1500	m	28.8	レベル4
底張コンクリート	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB t=20cm	m ²	88	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
均しコンクリート	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB t=10cm	m2		82	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル2
管渠工		式		1	レベル3
鉄筋コンクリート台付管	管径300mm	m		2	レベル4
鉄筋コンクリート台付管	管径600mm	m		1	レベル4
防護柵工		式		1	レベル2
路側防護柵工		式		1	レベル3
ガードレール	塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満	m		2	レベル4
防護柵基礎工		式		1	レベル3
基礎材	RC-40 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下	m2		3	レベル4
均しコンクリート	敷モルタル 1:3	m3		0.1	レベル4
コンクリート	無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB	m3		3	レベル4
型枠	一般型枠	式		1	レベル4
鉄筋	SD295_D13	t		0.01	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 機械施工	m3		75	レベル4
石積取壊し	控え30cm	m2		100	レベル4

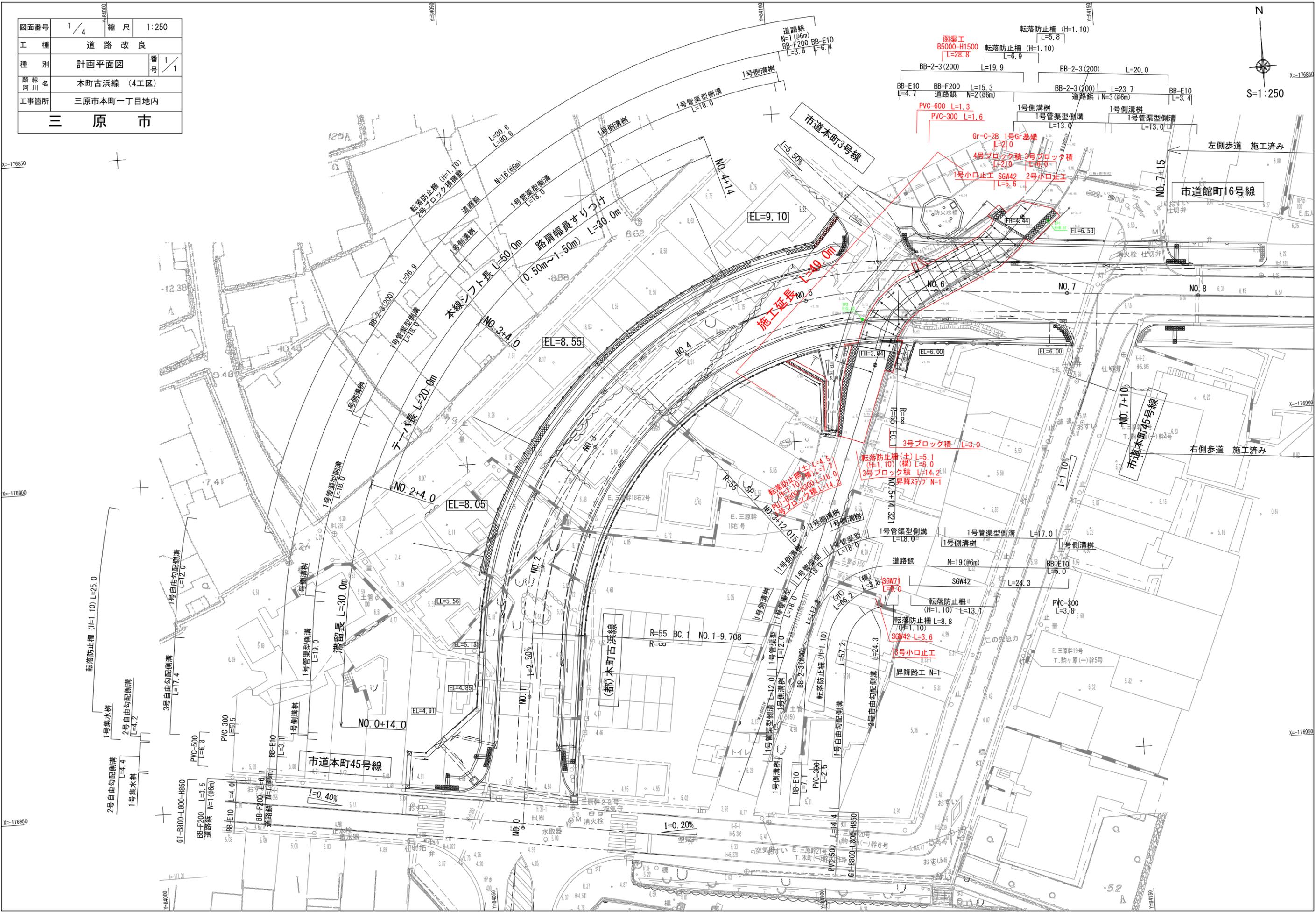
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
運搬処理工		式	1	レベル3
殻運搬	Co殻	m3	75	レベル4
殻処分	Co殻	m3	75	レベル4
土砂等運搬	【土砂】	式	1	レベル4
残土等処分	岩塊等	式	1	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
土留・仮締切工		式	1	レベル3
仮水路工		式	1	レベル3
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		人	117	レベル4
直接工事費				
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
重建設機械分解組立輸送費		回	1	レベル4
仮設材運搬費		t	7.2	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
技術管理費		式	1	レベル3
土質試験費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費計 **				
** 契約保証費計 **				

図面番号	1/4	縮尺	1:250
工種	道路改良		
種別	計画平面図	番号	1/1
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			



X=176850

X=176900

X=176950

X=176850

X=176900

X=176950

図面番号	2 / 4	縮尺	V=1:100 H=1:500
工種	道路改良		
種別	縦断図	番号	1 / 1
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

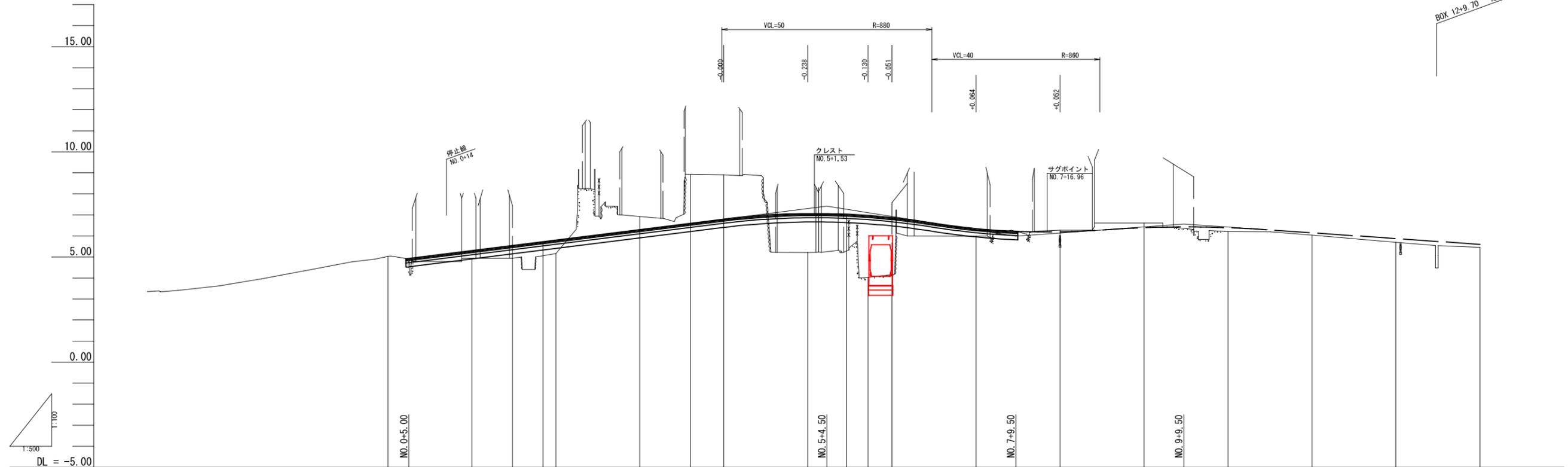
KBM.2 H=3.512

施工済み

両隣工 B5000-H1500
L=28.8 (No. 5+17.34)

NO.7+10.0

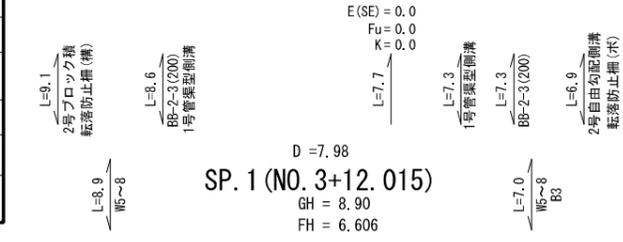
BOX 12+9.70 底 H=4.485



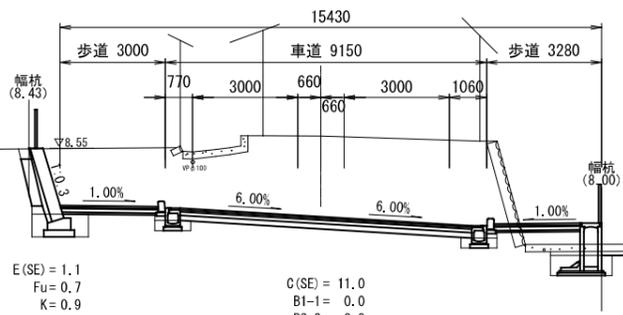
勾配	現況道路平均勾配 $i=3.800\%$ $i=2.500\%$ $L=99.500$ $i=3.175\%$ $L=45.000$ $i=1.450\%$ $L=40.000$ $i=1.374\%$ $L=70.500$																	
盛土高		0.85	1.22	1.39	0.39		2.61	3.44	3.08	0.48		0.18	0.11	0.18	0.17			
切土高					1.20	1.05				0.09	0.23							
計画高	5.030	5.305	5.549	5.805	6.305	6.606	6.805	7.067	6.975	6.874	6.354	6.193	6.392	6.392	6.150	5.875	5.600	
地盤高	5.03	4.94	4.94	5.16	6.92	8.90	8.90	5.22	4.03	4.17	5.98	6.29	6.62	6.21	6.04	5.70	5.46	
追加距離	0.00	20.00	29.71	40.00	60.00	72.02	80.00	100.00	114.32	120.00	140.00	160.00	180.00	200.00	220.00	240.00	260.00	
単距離	0.00	20.00	9.71	10.29	20.00	12.02	7.98	20.00	14.32	5.68	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	
測点	NO.0	NO.1	BC.1	NO.2	NO.3	SP.1	NO.4	NO.5	EC.1	NO.6	NO.7	NO.8	NO.9	NO.10	NO.11	NO.12	NO.13	
曲線	$PA = 88.08-42$ $PI = 53.247$ $PC = 55.930$ $PI = 94.513$ $PT = 21.553$																	
摺付図 片勾配																		



図面番号	3/4	縮尺	1:100
工種	道路改良		
種別	横断面図		番号 1/2
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			



D = 7.98
SP. 1 (NO. 3+12.015)
 GH = 8.90
 FH = 6.606

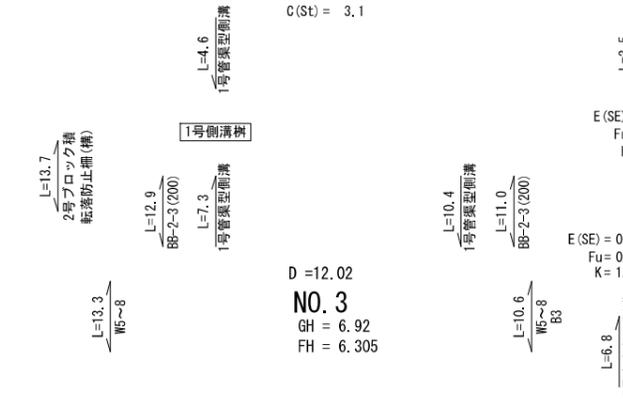


E(SE) = 1.1
 Fu = 0.7
 K = 0.9

G(SE) = 11.0
 B1-1 = 0.0
 B2-2 = 0.0
 W1 = 8.85
 W2~4 = 8.31
 C(Co) = 1.4
 C(St) = 3.1

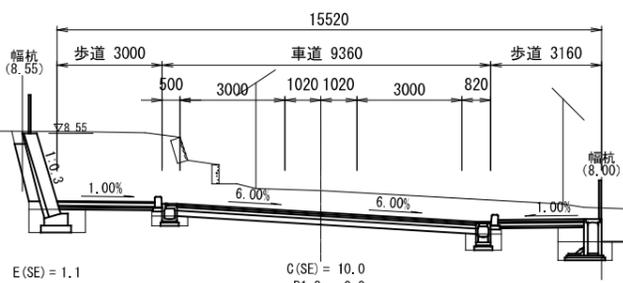
DL = 0.00

DL = 0.00



D = 12.02
NO. 3
 GH = 6.92
 FH = 6.305

DL = 0.00



E(SE) = 1.1
 Fu = 0.7
 K = 0.9

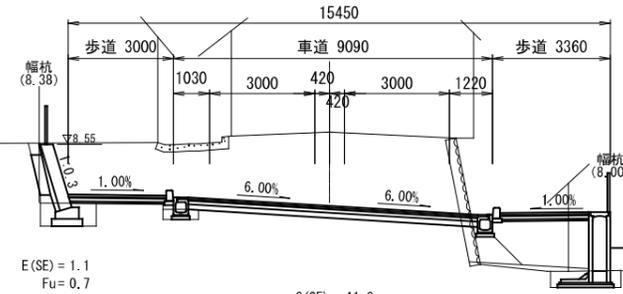
G(SE) = 6.2
 B1-1 = 0.0
 B1-3 = 8.9
 B2-2 = 0.0
 B2-3 = 12.3
 W1 = 8.70
 W2~4 = 8.16
 C(Co) = 0.0
 C(St) = 4.2

D = 20.00
NO. 4
 GH = 8.90
 FH = 6.805

E(SE) = 1.1
 Fu = 0.7
 K = 0.9

G(SE) = 11.0
 B1-1 = 1.0
 B1-3 = 0.0
 B2-2 = 0.3
 W1 = 8.79
 W2~4 = 8.25
 C(Co) = 0.4
 C(St) = 3.7

DL = 0.00



E(SE) = 0.9
 Fu = 0.4
 K = 1.6

G(SE) = 11.0
 B1-1 = 0.0
 B1-3 = 8.9
 B2-2 = 0.0
 B2-3 = 12.3
 W1 = 8.70
 W2~4 = 8.16
 C(Co) = 0.0
 C(St) = 4.2

N=1
 昇降ステップ

L=14.2
 1号ブロック積

L=16.0
 PU1-B300-H300

L=13.8
 E(SE) = 1.3
 Fu = 0.6
 K = 0.7

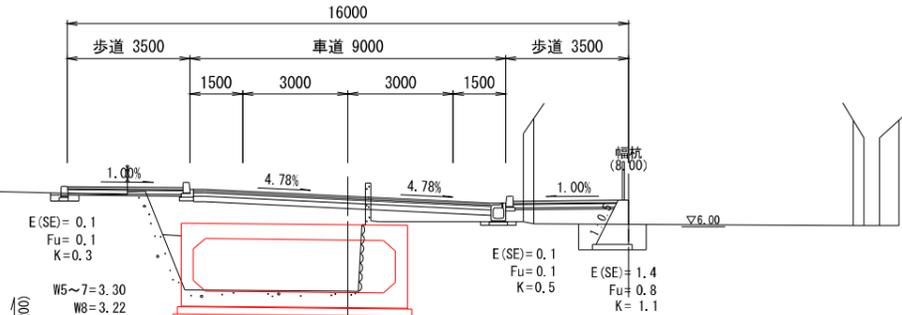
図面番号	4 / 4	縮尺	1:100
工種	道路改良		
種別	横断面図	番号	2 / 2
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

L=5.8
転落防止柵(構)
L=6.0
3号ブロック積
L=2.0
4号ブロック積
L=2.0
1号Gr基礎
Gr-C-2B

D = 20.00
NO. 6
GH = 4.17
FH = 6.874

1号側溝柵
L=3.8
PVC-300
L=20.0
SWM42
L=17.0
1号管渠型側溝
L=1.0
1号管渠型側溝
L=17.0
BB-2-3(200)
W5~7=2.99
W8=2.85
L=17.0
W5~8
L=10.0
転落防止柵(構)

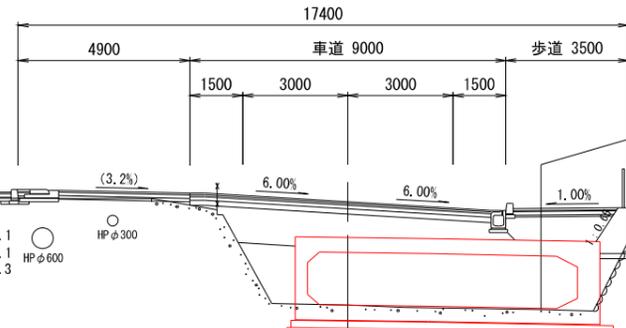
L=13.4
BB-2-3(200)



DL = 0.00

D = 5.68
EC. 1 (NO. 5+14.321)
GH = 4.03
FH = 6.975

L=3.8
BB-E10



DL = 0.00

C(SE)= 0.6
B1-3= 5.5
B2-2= 1.9
B2-3= 0.0
W1= 8.85
W2~4= 8.58
C(St)= 0.0

B3-2= 1.9
W5~7= 2.99
W8= 2.82
L=8.2
SWM71
L=8.1
転落防止柵(構)
3号小口止工
L=3.0
3号ブロック積

D = 20.00
NO. 9
GH = 6.62
FH =



DL = 0.00

D = 20.00
NO. 8
GH = 6.29
FH =



DL = 0.00

D = 20.00
NO. 7
GH = 5.98
FH = 6.354



DL = 0.00

E(SE)= 0.1
Fu= 0.1
K= 0.3
W5~7= 3.30
W8= 3.22
E(SE)= 0.3
Fu= 0.2
K= 0.5
C(SE)= 2.2
B1-3= 0.0
B2-2= 0.0
W1= 8.43
W2~4= 8.16

C(SE)= 0.0
W1= 8.85
W2~4= 8.58
E(SE)= 1.1
Fu= 0.6
K= 0.9
B3-1= 0.0
L=1.0
BB-E10
L=2.2
SWM42
L=1.0

L=5.2
BB-2-3(200)
L=8.6
BB-2-3(200)
L=7.6
1号管渠型側溝
L=6.0
1号側溝柵
E(SE)=0.0
Fu=0.0
K=0.0

参 考 资 料

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-06.04.01(0) 1 公共(一般)		≪凡例≫ Co・・・コンクリート As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 03 4週8休以上 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土砂】					Y1E01011002 レベル4
	150	m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)					SPK23040002 00
	150	m3			単第0 -0001 表
残土等処分 岩塊等					Y1E01011003 レベル4
	150	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
土砂受入費					W0001
	150	m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
地盤改良工	1	式			Y1E0102 レベル2
固結工	1	式			Y1E010207 レベル3
中層混合処理 改良深度 2m<L≤5m 1,000m3未満	696	m3			Y1E01020707 レベル4
中層混合処理工 改良深度 2m<L≤5m 添付量125kg/m3	696	m3			S1020027 00 単第0 -0002 表
水道料金	67	m3			W0001
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E010605 レベル3
重力式擁壁 SGW71	16	m3			Y1E01060502 レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石有り 均しCo無し	16	m3			SPK23040070 00 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
石・ブロック積(張)工	1	式			Y1E0107 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010701 レベル3
床掘り 土砂	20	m3			Y1E01070102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK23040015 00 単第0 -0006 表
埋戻し 土砂	10	m3			Y1E01070103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK23040020 00 単第0 -0007 表
Coブロック工(Coブロック積)	1	式			Y1E010703 レベル3
コンクリートブロック基礎 1号基礎工 18-8-40BB B520-H300	13.8	m			Y1E01070301 レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎碎石有り	2	m3			SPK23040049 00 単第0 -0008 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積 1号ブロック積	15	m2			Y1E01070305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	15	m2			SDT00039 00 単第0 -0009 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	3	m3			Y1E01070308レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	3	m3			SPK23040045 00 単第0 -0010 表
天端コンクリート 1号天端コンクリート 18-8-25(20)BB	1	m3			Y1E01070313レベル4
現場打天端コンクリート 18-8-25(20)BB 一般養生	1	m3			SPK23040052 00 単第0 -0011 表
コンクリートブロック基礎 3号基礎工 18-8-40BB B430-H250	22.9	m			Y1E01070301レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	2	m3			SPK23040049 00 単第0 -0008 表
コンクリートブロック積 3号ブロック積	53	m2			Y1E01070305レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	53	m2			SDT00039 00 単第0 -0009 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	27	m3			Y1E01070308レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	27	m3			SPK23040045 00 単第0 -0010 表
天端コンクリート 2号天端コンクリート 18-8-25(20)BB	2	m3			Y1E01070313レベル4
現場打天端コンクリート 18-8-25(20)BB 一般養生	2	m3			SPK23040052 00 単第0 -0011 表
コンクリートブロック基礎 1号基礎工 18-8-40BB B520-H300	1.7	m			Y1E01070301レベル4
現場打基礎コンクリート 18-8-40BB 基礎砕石有り	0.2	m3			SPK23040049 00 単第0 -0008 表
コンクリートブロック積 4号ブロック積	2	m2			Y1E01070305レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 18-8-40BB	2	m2			SDT00039 00 単第0 -0009 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
胴込・裏込材(砕石) RC-40	2	m3			Y1E01070308レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	2	m3			SPK23040045 00 単第0 -0010 表
足掛金物取付工 径φ19mm, 足掛幅W300mm, 奥行H220, SUS	3	本			Y1E01070309レベル4
足掛金物取付工	3	本			S6578 00 単第0 -0012 表
マンホール用足掛金物 径φ19mm, 足掛幅W300mm, 奥行H220, SUS 後付けタイプ(樹脂固着式), SH30-220相当品	3	本			TH003196 00
1号小口止コンクリート 18-8-40BB	1	m3			Y1E01070314レベル4
現場打小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	1	m3			SPK23040050 00 単第0 -0013 表
2号小口止コンクリート 18-8-40BB	1	m3			Y1E01070314レベル4
現場打小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	1	m3			SPK23040050 00 単第0 -0013 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
3号小口止コンクリート 18-8-40BB	1	m3			Y1E01070314レベル4
現場打小口止コンクリート 18-8-40BB 一般養生	1	m3			SPK23040050 00 単第0 -0013 表
カルバート工	1	式			Y1E0108 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010801 レベル3
床掘り 土砂	370	m3			Y1E01080102レベル4
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	370	m3			SPK23040015 00 単第0 -0014 表
床掘り 土砂 河床部	150	m3			Y1E01080102レベル4
床掘り 土砂 標準 無し 障害無し	150	m3			SPK23040015 00 単第0 -0014 表
埋戻し 土砂	230	m3			Y1E01080103レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	230	m3			SPK23040020 00 単第0 -0015 表
埋戻し 土砂 河床部	150	m3			Y1E01080103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	150	m3			SPK23040020 00 単第0 -0015 表
場所打函渠工	1	式			Y1E010806 レベル3
基礎材 RC-40 碎石の厚さ22.5cmを超え27.5cm以下	167	m2			Y1E01080601レベル4
基礎碎石 碎石の厚さ22.5cmを超え27.5cm以下 RC-40	167	m2			SPK23040034 00 単第0 -0016 表
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB	167	m2			Y1E01080602レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	33	m3			SPK23040154 00 単第0 -0017 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	12	m2			SPK23040156 00 単第0 -0018 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャストカルバート工	1	式			Y1E010807 レベル3
プレキャストボックス 5000×1500	28.8	m			Y1E01080701 レベル4
2分割大型プレキャストボックス設置 直線部	11.2	m			V000000100 00 単第0 -0019 表
2分割大型プレキャストボックス設置 曲線部	17.6	m			V000000300 00 単第0 -0020 表
分割部接合工 曲線部	17.6	m			V000000200 00 単第0 -0021 表
分割ボックスカルバート 5000×1500	1	式			V0002 00 単第0 -0024 表
底張コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB t=20cm	88	m2			Y1D03060504 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	18	m3			SPK23040154 00 単第0 -0025 表
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB t=10cm	82	m2			Y1E01080602 レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB コンクリートポンプ車打設	8	m ³			SPK23040154 00 単第0 -0017 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
鉄筋コンクリート台付管 管径300mm	2	m			Y1E01090404 レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径300mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	2	m			SPK23040097 00 単第0 -0026 表
鉄筋コンクリート台付管 管径600mm	1	m			Y1E01090404 レベル4
鉄筋コンクリート台付管 据付 管径600mm 台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)	1	m			SPK23040097 00 単第0 -0027 表
防護柵工	1	式			Y1G0207 レベル2
路側防護柵工	1	式			Y1G020701 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ガードレール 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満	2	m			Y1G02070101 レベル4
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m未満	2	m			SS000123 00 単第0 -0028 表
防護柵基礎工	1	式			Y1G020708 レベル3
基礎材 RC-40 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下	3	m2			Y1G02070801 レベル4
基礎碎石 碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	3	m2			SPK23040034 00 単第0 -0029 表
均しコンクリート 敷モルタル 1:3	0.1	m3			Y1G02070802 レベル4
モルタル練 高炉	0.1	m3			SPK23040155 00 単第0 -0030 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB	3	m3			Y1G02070803 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	3	m3			SPK23040154 00 単第0 -0031 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
型枠 一般型枠	5	m2			Y1G02070804レベル4
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	5	m2			SPK23040156 00 単第0 -0032 表
鉄筋 SD295_D13	0.01	t			Y1G02070806レベル4
鉄筋工 SD295_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.01	t			SS000099 00 単第0 -0033 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 無筋構造物 機械施工	75	m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	75	m3			SdT00031 00 単第0 -0034 表
石積取壊し 控え30cm	100	m2			Y1E01120604レベル4

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積込(コンクリート殻)	30	m3			SPK23040117 00 単第0 -0035 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 Co殻	75	m3			Y1E01121601 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	75	m3			SPK23040152 00 単第0 -0036 表
殻処分 Co殻	75	m3			Y1E01121602 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻	175	t			W0001
土砂等運搬 【土砂】	30	m3			Y1E01011002 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)	30	m3			SPK23040002 00 単第0 -0001 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土等処分 岩塊等	30	m3			Y1E01011003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
土砂受入費 岩塊等	30	m3			W0001
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
土留・仮締切工	1	式			Y1E011504 レベル3
鋼矢板 陸上施工 3型 圧入・引抜長(m)_6以下	20	枚			Y1E01150402 レベル4
鋼矢板圧入 (Nmax ≤ 25) 陸上施工 3型 圧入長(m)_6以下	20	枚			S0440 00 単第0 -0037 表
鋼矢板引抜き 陸上施工 3型 引抜長(m)_6以下	20	枚			S0454 00 単第0 -0040 表
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 圧入 (Nmax ≤ 25) III型	1	回			S0458 00 単第0 -0041 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
油圧式杭圧入引抜機据付・解体 引抜き III型	1	回			S0458 00 単第0 -0042 表
鋼矢板3型賃料 1回使用 供用日数19日	7.2	t			S0850 00 単第0 -0043 表
仮水路工	1	式			Y1E011508 レベル3
コルゲートパイプ フランジ型 円形1形, 呼び径1350mm	58	m			Y1E01150802 レベル4
コルゲートパイプ 据付・撤去 期間3ヶ月未満(損料率0.1) フランジ型 円形1形, 呼び径1350mm, 板厚2.0m	58	m			SPK23040102 00 単第0 -0044 表
暗渠排水管	22	m			Y1E01150803 レベル4
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 200~400mm ダブル 合成樹脂排水材 呼び径200mm	22	m			SPK23040092 00 単第0 -0045 表
土のう	294	袋			Y1E01150806 レベル4
土のう拵え, 積立, 撤去工 側面並べ	21	m2			S1012 00 単第0 -0046 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員	117	人			Y1E01152101 レベル4
交通誘導警備員B	117	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
重建設機械分解組立輸送費	1	式			YZZ04001003 レベル4
重建設機械分解組立輸送 中層混合処理機 20t以上60t以下	1	回			S1000017 00
	1	回			単第0 -0047 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材運搬費	7.2	t			YZZ04001004レベル4
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 38.4km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0048 表
技術管理費					Z0006
技術管理費	1	式			YZZ06 レベル2
技術管理費	1	式			YZZ06001 レベル3
土質試験費	1	式			YZZ06001001レベル4
【経費対象外】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0048
環境庁告示第46号溶出試験 六価クロム溶出試験費 試験方法1	1	試料			TH003912 00
共通仮設費率分					Z0019

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報…… 対象額…… 率……					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					

施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0001 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離14.0km以下(11.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25%

労務構成比:

38.07%

材料構成比:

15.68%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

2,106.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=37 距離14.0km以下(11.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

中層混合処理工
改良深度 2m<L≤5m

S1020027

単第0 -0002 表

添付量125kg/m3

100

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.556	人			1*0.5555
特殊作業員	0.556	人			1*0.5555
普通作業員	1.111	人			2*0.5555
特殊土用セメント系固化材 (バラ)	13.250	t			0.1325*100
機-20_中層混合処理機トレンチャ式運転 改造バックホウ 0.8m3級 改良深度 L=5m 1ピースブーム用	0.556	日			単第0-0003 表
機-25_スラリプラント(全自動)運転 20m3/h	0.556	日			単第0-0004 表
諸雑費	32	%			#09
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 改良深度 2m<L≤5m C=1 【F】改良材(t) E=1 -			B=125 1m3当り D=1 1,000m3未満		改良材添付量(kg/m3) (ロス率含まず)

施工単価表

機-20_中層混合処理機トレンチャ式運転
改造バックホウ 0.8m3級

S9000039

単第0 -0003 表

改良深度 L=5m 1ピースブーム用

1 日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(特殊)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	113.00	L			
中層混合処理機(トレンチャ式) ベースマシン 20t(山積0.8m3)級バックホウ	1.66	供用日			
中層混合処理機(トレンチャ式) 攪拌混合装置 改良深度(標準)5m適合ベースマシン20t級	1.66	供用日			
中層混合処理機(トレンチャ式) 施工管理装置 1ピースブーム用	1.66	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 改造バックホウ 0.8m3級 C=1 1ピースブーム用 E=113 燃料消費量 (L/日)			B=1 改良深度 L=5m D=1 運転労務数量 (人/日) F=1.66 ベースマシン損料数量 (供用日/日)		
G=1.66 攪拌混合装置損料数量(供用日/日)			H=1.66 施工管理装置損料数量(供用日/日)		

施工単価表

頁0 -0025

重力式擁壁

SPK23040070

単第0 -0005 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎砕石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 1.80%

労務構成比:

65.54%

材料構成比:

32.66%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

47,535.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	1.33%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	24.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	16.22%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	5.57%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	32.38%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.21%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0006 表

土砂 上記以外(小規模)

1 m3 当り

機械構成比: 20.81% 労務構成比: 71.39% 材料構成比: 7.80% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0028

埋戻し 土砂 機械構成比: 9.91% 労務構成比: 85.67% 材料構成比: 4.42% 市場単価構成比: 0.00%
 SPK23040020 上記以外(小規模) 単第0 -0007 表 1 m3 当り 標準単価: 3,655.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 上記以外(小規模) D=1 -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0030

現場打基礎コンクリート

SPK23040049

単第0 -0008 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比:

2.44%

労務構成比:

69.93%

材料構成比:

27.63%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

69,862.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	1.72%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1, 2, 3次基準値)低騒音	0.72%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	19.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	18.65%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
特殊作業員	10.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	22.66%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.67%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)
滑面ブロック

SDT00039

単第0 -0009 表

18-8-40BB

1

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350, 参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=1 - H=0.1 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし			K=8.5 ブロック m2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

頁0 -0033

洞込・裏込材(砕石)

SPK23040045

単第0 -0010 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 10.09%

労務構成比: 65.00%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

6,631.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	10.09%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	33.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.44%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 40~0mm	20.44%		再生クラッシュラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.47%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

頁0 -0035

現場打天端コンクリート

SPK23040052

単第0 -0011 表

18-8-25(20)BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.89%

労務構成比: 66.82%

材料構成比: 30.29%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

55,495.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	2.89%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	23.04%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材20(25) W/C(60%), 種別(高炉)	28.53%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.76%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0038

現場打小口止コンクリート

SPK23040050

単第0 -0013 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比:

2.17%

労務構成比:

70.92%

材料構成比:

26.91%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

61,492.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	2.17%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	22.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	22.49%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.68%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	6.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	25.75%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.16%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

床掘り SPK23040015 単第0 -0014 表 1
 土砂 標準 無し 障害無し m3 当り
 機械構成比: 24.08% 労務構成比: 50.56% 材料構成比: 25.36% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 227.74000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	24.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	50.56%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	25.36%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0041

埋戻し

SPK23040020

単第0 -0015 表

最大埋戻幅1m以上4m未満

1

m3 当り

機械構成比: 11.71%

労務構成比:

83.03%

材料構成比:

5.26%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,861.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	9.99%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00014 MTPT00014
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	1.62%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	0.10%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	51.56%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	22.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	5.12%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.14%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0043

基礎砕石

SPK23040034

単第0 -0016 表

砕石の厚さ22.5cmを超え27.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.37%

労務構成比: 69.54%

材料構成比: 25.09%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,791.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.34%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.32%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.02%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.18%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	20.09%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.97%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0045

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0017 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.98%

労務構成比:

15.03%

材料構成比: 79.99%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

20,882.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.94%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	2.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	78.95%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0047

型枠 SPK23040156 単第0 -0018 表
 一般型枠 均しコンクリート 1 m2 当り
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 4,504.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	59.07%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

2分割大型プレキャストボックス設置
直線部

V000000100

単第0 -0019 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.1	人			
とび工	2.0	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	4.8	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 45t吊, オペレータ付 排出ガス対策型(第1次基準値)低騒音	2.08	日			
雑材料	23	%			#01
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

分割ボックスカルバート
5000×1500

V0002

単第0 -0024 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
分割BOX 5000×1500 L1600 T-25 上部 11	1	個			
分割BOX 5000×1500 L1600 T-25 上部 9	1	個			
分割BOX 5000×1500 L1600 T-25 上部 13	1	個			
分割BOX 5000×1500 L1600 T-25 下部 9、11、13	3	個			
分割BOX 5000×1500 L1600 T-25 上部 12、14	2	個			
分割BOX 5000×1500 L1600 T-25 上部 8	1	個			
分割BOX 5000×1500 L1600 T-25 上部 10	1	個			
分割BOX 5000×1500 L1600 T-25 下部 8、10、12、14	4	個			
分割BOX 5000×1500 1233/1966 T-25 上部 斜切 3、5、7、15、17	5	個			
分割BOX 5000×1500 1233/1966 T-25 下部 斜切 3、5、7、15、17	5	個			
分割BOX 5000×1500 1233/1966 T-25 上部 斜切 差筋 1	1	個			
分割BOX 5000×1500 1233/1966 T-25 下部 斜切 1	1	個			

施工単価表

分割ボックスカルバート
5000×1500

V0002

単第0 -0024 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
分割BOX 5000×1500 1966/1233 T-25 上部 斜切 4、6、16	3	個			
分割BOX 5000×1500 1966/1233 T-25 下部 斜切 4、6、16	3	個			
分割BOX 5000×1500 1966/1233 T-25 上部 斜切 差筋 2	1	個			
分割BOX 5000×1500 1966/1233 T-25 下部 斜切 2	1	個			
分割BOX 5000×1500 1966/1233 T-25 上部 斜切 差筋 18	1	個			
分割BOX 5000×1500 1966/1233 T-25 下部 斜切 18	1	個			
PCより線 φ 15.2mm L2800	4	本			
PCより線 φ 15.2mm L3200	20	本			
PCより線 φ 15.2mm L4400	12	本			
定着金具 φ 15.2mm用 アンカープレート90×90、グリップ	72	組			
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

頁0 -0055

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0025 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.79%

労務構成比:

18.34%

材料構成比: 76.87%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

21,729.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.75%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	9.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.19%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	3.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	75.88%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0057

鉄筋コンクリート台付管

SPK23040097

単第0 -0026 表

据付 管径300mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 6.07%

労務構成比:

26.74%

材料構成比:

67.19%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

11,625.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m ³ , 吊能力2.9t	4.94%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m ³ , 吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>, 呼び径300BZ, 長2000 参考質量390kg	64.56%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPC00134 TTPT00134
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0059

鉄筋コンクリート台付管

SPK23040097

単第0 -0027 表

据付 管径600mm

台付鉄筋コンクリート管(バイコン管)

1 m 当り

機械構成比: 4.66%

労務構成比:

25.57%

材料構成比:

69.77%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

25,254.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t	3.79%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.94%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	5.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.05%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) <JSWASA-9>, 呼び径600BZ, 長2500 参考質量1339kg	67.76%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径600mm×長さ2,500mm		TTPC00136 TTPT00136
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.64%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0062

基礎砕石

SPK23040034

単第0 -0029 表

砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.88%

労務構成比: 76.10%

材料構成比: 18.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,145.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.84%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 40~0mm	12.56%		再生クラッシュラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0064

モルタル練

SPK23040155

単第0 -0030 表

高炉

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 83.71%

材料構成比: 16.29%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

87,605.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	56.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	10.64%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	5.65%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0065

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0031 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32%

労務構成比:

37.95%

材料構成比:

57.73%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3, 2011, 2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0067

型枠 SPK23040156 単第0 -0032 表
 一般型枠 鉄筋・無筋構造物 1 m2 当り
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 8,890.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0070

積込(コンクリート殻)

SPK23040117

単第0 -0035 表

機械構成比: 10.31% 労務構成比: 85.09% 材料構成比: 4.60% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,161.50000
 1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	10.31%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00153 MTPT00153
普通作業員	76.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	8.27%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	4.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0 -0071

殻運搬 SPK23040152 単第0 -0036 表
 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,941.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

施工単価表

鋼矢板圧入 (Nmax ≤ 25)
陸上施工 3型

S0440
圧入長(m) 6以下

単第0 -0037 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.286	人			
特殊作業員	0.286	人			
とび工	0.571	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.286	日			単第0-0038 表 10/35
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.286	日			単第0-0039 表 10/35
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=1 圧入長(m)_6以下			B=2 3型		

施工単価表

鋼矢板引抜き
陸上施工 3型

S0454
引抜長(m) 6以下

単第0 -0040 表

10 枚 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.172	人			
特殊作業員	0.172	人			
とび工	0.345	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.172	日			単第0-0038 表 10/58
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.172	日			単第0-0039 表 10/58
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	10	枚			
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=1 陸上施工 C=1 引抜長(m)_6以下			B=2 3型		

施工単価表

油圧式杭圧入引抜機据付・解体
圧入 (Nmax≤25)

S0458

単第0 -0041 表

III型

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.290	人			
特殊作業員	0.290	人			
とび工	0.580	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.250	日			単第0-0038 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.300	日			単第0-0039 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=1 圧入 (Nmax≤25) C=1 陸上施工			B=2 III型		

施工単価表

油圧式杭圧入引抜き機据付・解体
引抜き

S0458

単第0 -0042 表

III型

1

回 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.190	人			
特殊作業員	0.190	人			
とび工	0.390	人			
機-24_油圧式杭圧入引抜き機運転 圧入力1,000kN 排出ガス対策型2次基準	0.130	日			単第0-0038 表
機-18_ラフテレーンクレーン運転 25t吊 排出ガス対策型2次基準	0.190	日			単第0-0039 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	回			
A=4 引抜き C=1 陸上施工			B=2 III型		

施工単価表

頁0 -0079

コルゲートパイプ

SPK23040102

単第0 -0044 表

据付・撤去 期間3ヶ月未満(損料率0.1)

フランジ型 円形1形, 呼び径1350mm, 板厚2.0mm

1 m 当り

機械構成比: 2.75%

労務構成比:

20.67%

材料構成比: 76.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

69,250.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.74%		バックホウ(クローラ型)(後方超小旋回型) クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)吊能力2.9t		KTPC00067 KTPT00067
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	8.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	6.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.71%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	1.53%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コルゲートパイプ(JISG3471) 円形1形, 呼び径1,350mm 板厚2.0mm	74.98%		コルゲートパイプ 円形1形 1,500mm 板厚3.2mm		TTPCD0298 TTPT00166
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.60%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0081

暗渠排水管

SPK23040092

単第0 -0045 表

据付・撤去 波状管及び網状管 200～400mm

ダブル 合成樹脂排水材 呼び径200mm

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

9.44%

材料構成比: 90.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,097.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	6.53%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <ダブル構造>内面平滑管(有孔・無孔) 呼び径200mm	90.56%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCD0258 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=2 波状管及び網状管 D=19 ダブル 合成樹脂排水材 呼び径200mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】					
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

本町古浜線（4工区） 数量総括表						
工種	種別	細目	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘要
道路改良						
道路土工						
	残土処理工					
	残土					
		玉石混り砂礫	m ³	148.8	150	
擁壁工						
	場所打擁壁工					
	重力式擁壁	SGW71	m	9.0	9	平均H=1.66m
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	16.4	16	
ブロック積工						
	作業土工					
	床掘	土砂	m ³	17.9	20	
	基面整正		m ²	9.7	10	
	埋戻	種別(D)	m ³	8.3	10	
	1号ブロック積擁壁	(盛土部)				
	ブロック積	1:0.4 t=10cm	m ²	14.8	15	
	裏込砕石	RC-40	m ³	3.0	3	
	1号天端コンクリート		m	13.9	13.9	
			m ³	1.1	1	
	1号基礎工	B520-H300	m	13.8	13.8	
			m ³	1.6	2	
	3号ブロック積擁壁	(河川護岸)				
	ブロック積	1:0.4	m ²	53.2	53	
	裏込砕石	RC-40	m ³	26.8	27	
	2号天端コンクリート		m	22.8	22.8	
			m ³	1.6	2	
	3号基礎工	B430-H250	m	22.9	22.9	
			m ³	1.9	2	
	昇降ステップ	幅300	箇所	3.0	3	
	4号ブロック積擁壁	(兼用護岸)				
	ブロック積	1:0.4 t=10cm	m ²	2.4	2	
	裏込砕石	RC-40	m ³	1.5	2	
	1号基礎工	B520-H300	m	1.7	1.7	
			m ³	0.2	0.2	

工種	種別	細目	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘要
	1号小口止工					
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.7	1	
	2号小口止工					
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.5	1	
	3号小口止工					
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	m ³	0.5	1	
函渠工						
	作業土工					
	床掘	土砂	m ³	367.3	370	
		玉石混り砂礫	m ³	148.8	150	
	埋戻	種別(C)	m ³	229.3	230	
		種別(A)	m ³	148.8	150	
	函渠工					
	プレキャストボックス	B5000×H1500 直線部	m	11.2	11.2	
		B5000×H1501 曲線部	m	17.6	17.6	
	敷きモルタル	1:3	m ³	3.2	3	
	基礎コンクリート	18N/mm ²	m ³	33.4	33	167m ²
	同上型枠		m ²	11.5	12	
	基礎砕石	RC-40 t=250	m ²	167.0	167	
	底張工					函渠上下流
	底張コンクリート	18N/mm ²	m ²	88.0	88	
		t=20cm	m ³	17.6	18	
	均しコンクリート	18N/mm ²	m ²	82.0	82	
		t=10cm	m ³	8.2	8	
地盤改良工						
	固結工					
	中層混合処理工	改良深度2.0m~5.0m	m ³	696.0	696	平均深度4.0m
		使用水量	m ³	67.1	67	
仮設工						
	函渠工仮設					
	鋼矢板Ⅲ	W400mm, h125mm, t13mm	m	8.0	8	
	仮排水コルゲート管	(φ1350)	m	58.0	58	
	仮排水コルゲート管	(φ200・内面平滑)	m	22.0	22	
	土のう	側面並べ	m ²	21.0	21	294袋
排水構造物工						
	管渠工					
	管渠	PVC-300	m	1.6	2	
		PVC-600	m	1.3	1	

工 種	種 別	細 目	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘 要
構造物撤去工						
	構造物取壊し工					
	コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	m ³	74.5	75	
	ブロック積取壊し	t=30cm	m ²	100.9	100	石積
	運搬処理工					
	殻運搬処理	コンクリート	m ³	74.5	75	175t
		石積	m ³	30.3	30	(控え30cm)
防護柵工						
	路側防護柵工					
	ガードレール	Gr-C-2B	m	2.0	2	
	防護柵基礎工					
	1号ガードレール基礎		m	2.0	2	
	コンクリート	18N/mm2	m ³	2.9	3	
	型枠		m ²	5.1	5	
	敷モルタル	1 : 3	m ³	0.1	0.1	
	基礎碎石	RC-40	m ²	2.6	3	
	鉄筋	D13、SD295A	t	0.003	0.01	
交通管理工						
	交通誘導警備員					
		交通誘導員B	人	117.4	117	

計 第 表 作 業 土 工 集 計 表						
名 称	床 掘		埋 戻			基面整正
	土 砂	玉石混り砂礫	(C)	(D) (A)	計	
擁壁工	0.0			0.0	0.0	0.0
ブロック積工	17.9			8.3	8.3	9.7
函渠工	367.3	148.8	229.3	148.8	378.1	
排水構造物工	0.0			0.0	0.0	0.0
縁石工	0.0			0.0	0.0	0.0
合 計	385.2	148.8	229.3	157.1	386.4	9.7

擁壁工数量計算書

SGW71

NO.

測点名称	区間距離	コンクリート			型 枠			備 考
		断面積	平均	立積	断面長	平均	平積	
(EC.1付近右)								
		5.03			7.67			
	2.2	4.96	5.00	11.0	7.61	7.64	16.8	
		0.71			2.39			
	5.9	0.62	0.67	4.0	2.17	2.28	13.5	
		0.95			2.87			
EC.1	0.1	0.95	0.95	0.1	2.87	2.87	0.3	
	0.8	0.95	0.95	0.8	2.87	2.87	2.3	
ウイング部打ち増し				0.45				
合 計	9.0			16.4			32.9	

平均H = 1.66 m

吸出防止材 = $((1.66 - 0.50) \times 1.0000 \times 9.0) / 7 = 2.0$ 枚
 水抜パイプ
 1本延長 = $0.30 + 1.16 \times (0.00 + 0.65) = 1.1$ m
 延長 = $1.1 \times 2.0 = 2.2$ m

計 第 表		作 業 土 工 (ブロック積工)									計 算 書		
測 点	距 離	床掘(土砂)			埋戻(D)			基面整正(土砂)					
		E(SE)	平 均	立 積	Fu(D)	平 均	立 積	K(SE)	平 均	平 積			
(1号ブロック積)													
		1.3			0.6					0.7			
NO.5付近	13.8	1.3	1.30	17.9	0.6	0.60	8.3	0.7	0.70	9.7			
合 計				17.9			8.3						9.7

計 第 表		作 業 土 工 (ブロック積工)									計 算 書		
測 点	距 離	床掘(土砂)			埋戻(D)			基面整正(土砂)					
		E(SE)	平 均	立 積	Fu(D)	平 均	立 積	K(SE)	平 均	平 積			
合 計				0.0			0.0						0.0

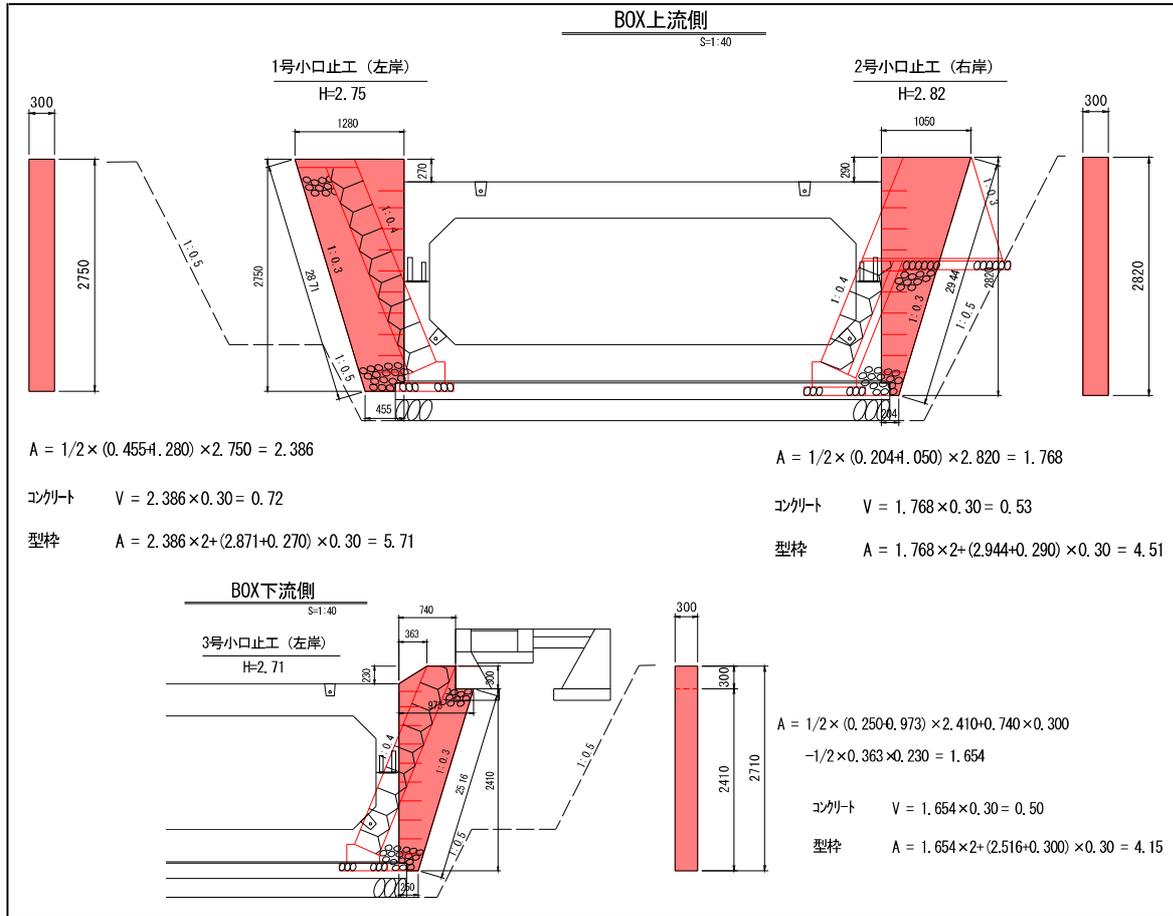
石・ブロック積（張）工数量計算書

3号ブロック積擁壁（河川護岸・1:0.4, t=0）

NO.

測点名称	区間距離	H	積ブロック			裏込砕石			備考	
			SL	平均	平積	GV	平均	立積		
(BOX下流右岸側)				-	-		-	-		
		1.28	1.38			0.6				
	0.90	1.27	1.37	1.38	1.2	0.6	0.60	0.5		
	7.40	2.40	2.58	1.98	14.7	1.3	0.95	7.0		
	0.10	0.00	0.00	1.29	0.1	0.0	0.65	0.1		
	0.10	2.42	2.61	1.31	0.1	1.3	0.65	0.1		
	5.50	2.90	3.12	2.87	15.8	1.8	1.55	8.5		
	0.20	0.20	0.22	1.67	0.3	0.0	0.90	0.2		
(BOX下流左岸側)		0.00	0.00							
	0.10	2.26	2.43	1.22	0.1	1.2	0.60	0.1		
	2.90	2.29	2.47	2.45	7.1	1.2	1.20	3.5		
(BOX上流左岸側)										
		0.20	0.22			0.0				
	0.20	2.29	2.47	1.35	0.3	1.2	0.60	0.1		
	5.80	2.02	2.18	2.33	13.5	1.1	1.15	6.7		
合計	23.20				53.2			26.8		
平均SL 53.2 / 23.20 = 2.29 m 平均H = 2.13 m										
目地材	ヶ所数									
	面積									
吸出防止材										
水抜パイプ										
天端コンクリート								=	22.8 m	
(2号天端コンクリート)		22.80	×	0.705	÷	10	=	1.6 m ³		
		(10m当り)								
ブロック積基礎工								=	22.9 m	
(3号基礎工)		22.90	×	0.830	÷	10	=	1.9 m ³		
		(10m当り)								
昇降ステップ								=	3.0 箇所	

第 表 小口止工 数量 計算



第 表 数量 計算

名 称	規 格	算 式	延 長	10m当り数量	数 量
【1号】	上流左岸	H= 2.75m			
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	構造図より			0.72 m3
型 枠	小 型	構造図より			5.71 m2
【2号】	上流右岸	H= 2.82m			
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	構造図より			0.53 m3
型 枠	小 型	構造図より			4.51 m2
【3号】	下流左岸	H= 2.71m			
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	構造図より			0.50 m3
型 枠	小 型	構造図より			4.15 m2

計 第 表		作 業 土 工 (函 渠 工)						計 算 書		
測 点	距 離	床掘(土砂)			埋戻(C)			平均	平 積	
		E(SE)	平 均	立 積	Fu(C)	平 均	立 積			
		0.0			0.0					
	3.0	9.6	4.80	14.4	5.5	2.75	8.3			
①	0.5	9.6	9.60	4.8	5.5	5.50	2.8			
②	14.4	11.3	10.45	150.5	6.7	6.10	87.8			
③	14.4	11.1	11.20	161.3	7.3	7.00	100.8			
	0.5	11.1	11.10	5.6	7.3	7.30	3.7			
	2.5	0.0	5.55	13.9	0.0	3.65	9.1			
		0.0			0.0					
	0.6	4.1	2.05	1.2	4.1	2.05	1.2			
④	1.8	4.1	4.10	7.4	4.1	4.10	7.4			
	1.7	4.1	4.10	7.0	4.1	4.10	7.0			
	0.6	0.0	2.05	1.2	0.0	2.05	1.2			
合 計				367.3			229.3			

計 第 表		計 算 書							
測 点	距 離	床掘(玉石混り砂礫)			埋戻(A)			平均	平 積
			平 均	立 積		平 均	立 積		
		2.4			2.4				
①	0.5	2.4	2.40	1.2	2.4	2.40	1.2		
②	14.4	5.1	3.75	54.0	5.1	3.75	54.0		
③	14.4	7.9	6.50	93.6	7.9	6.50	93.6		
合 計				148.8			148.8		

計 第		底張工				計 算 書			
測 点	底張コンクリート t=20cm				均しコンクリート t=10cm				
	距 離	W12	平 均	平 積	距 離	W13	平 均	平 積	
函渠工一般図より									
上流側				24.0				22.0	
下流側				64.0				60.0	
合 計				88.0				82.0	

計 第		計 算 書						
測 点	距 離		平 均	平 積	距 離		平 均	平 積
合 計				0.0				0.0

計 第 表 構造物取壊工 計 算 書								
測 点	コンクリート構造物取壊し				ブロック積取壊し			
	距 離		平 均	立 積	距 離		平 均	平 積
NO. 6付近ボックス								
		1.6				2.5		
①	5.2	1.6	1.60	8.3	6.0	2.5	2.50	15.0
	9.4	1.6	1.60	15.0				
		2.4						
②	5.0	2.4	2.40	12.0	14.4	2.1	2.30	33.1
		2.0						
③	14.4	2.0	2.00	28.8	14.4	2.5	2.30	33.1
	3.0	2.0	2.00	6.0	3.0	2.5	2.50	7.5
		0.4						
④	3.6	0.4	0.40	1.4				
	7.4	0.4	0.40	3.0				
						2.6		
①					4.7	2.6	2.60	12.2
小 計				74.5				100.9
合 計				74.5				100.9

計第 表			PVC-300			延 長 調 書		
左 側			右 側					
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要			
NO. 1		土 砂	NO. 1		土 砂			
	(0.0)			(0.0)				
NO. 6	1.6	盛 土	NO. 7		土 砂			
	(1.6)			(0.0)				
左側合計	1.6		右側合計	0.0				
左右合計	1.6							

計第 表			PVC-600			延 長 調 書		
左 側			右 側					
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要			
NO. 6	1.3	盛 土						
	(1.3)							
左側合計	1.3		右側合計	0.0				
左右合計	1.3							

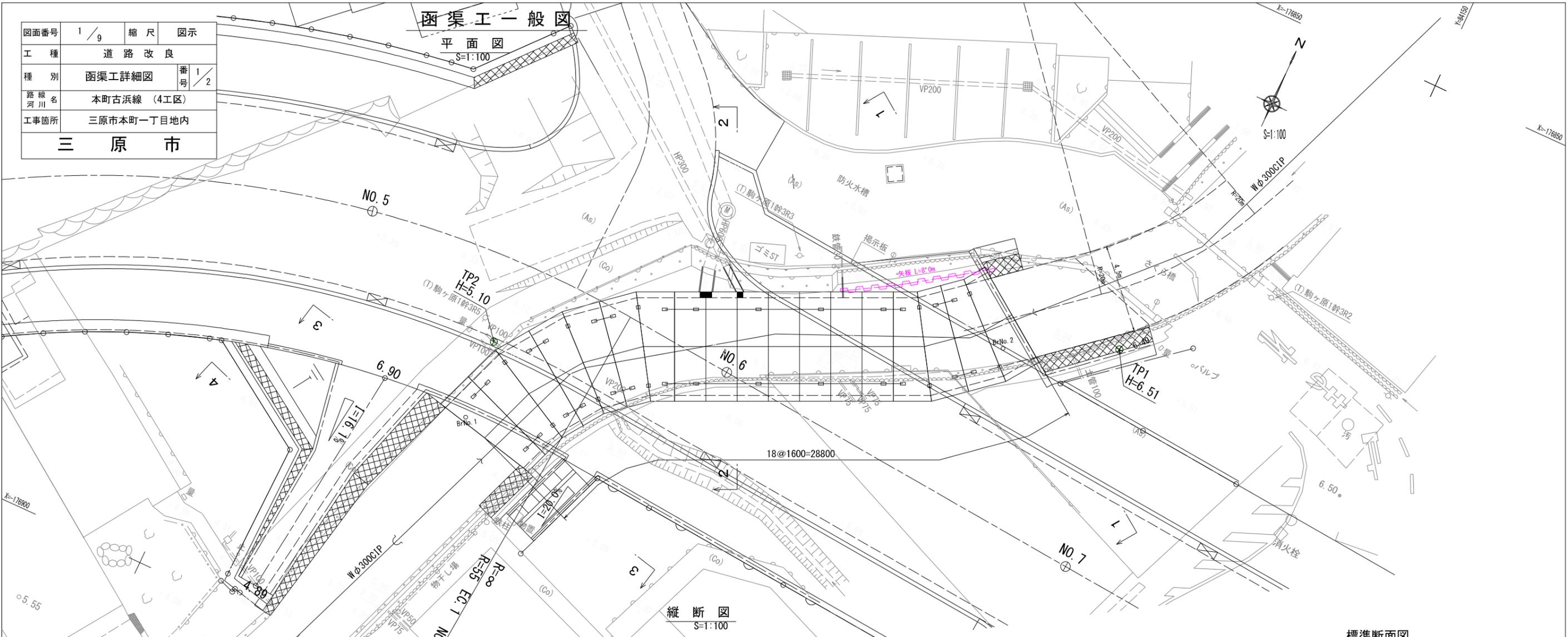
計第 表			ガードレール (Gr-C-2B)			延 長 調 書		
左 側			右 側					
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要			
BOX上流右岸側	2.0							
左側合計	2.0		右側合計	0.0				
左右合計	2.0							

計第 表			1号ガードレール基礎			延 長 調 書		
左 側			右 側					
測 点	延 長	摘 要	測 点	延 長	摘 要			
BOX上流右岸側	2.0							
左側合計	2.0		右側合計	0.0				
左右合計	2.0							

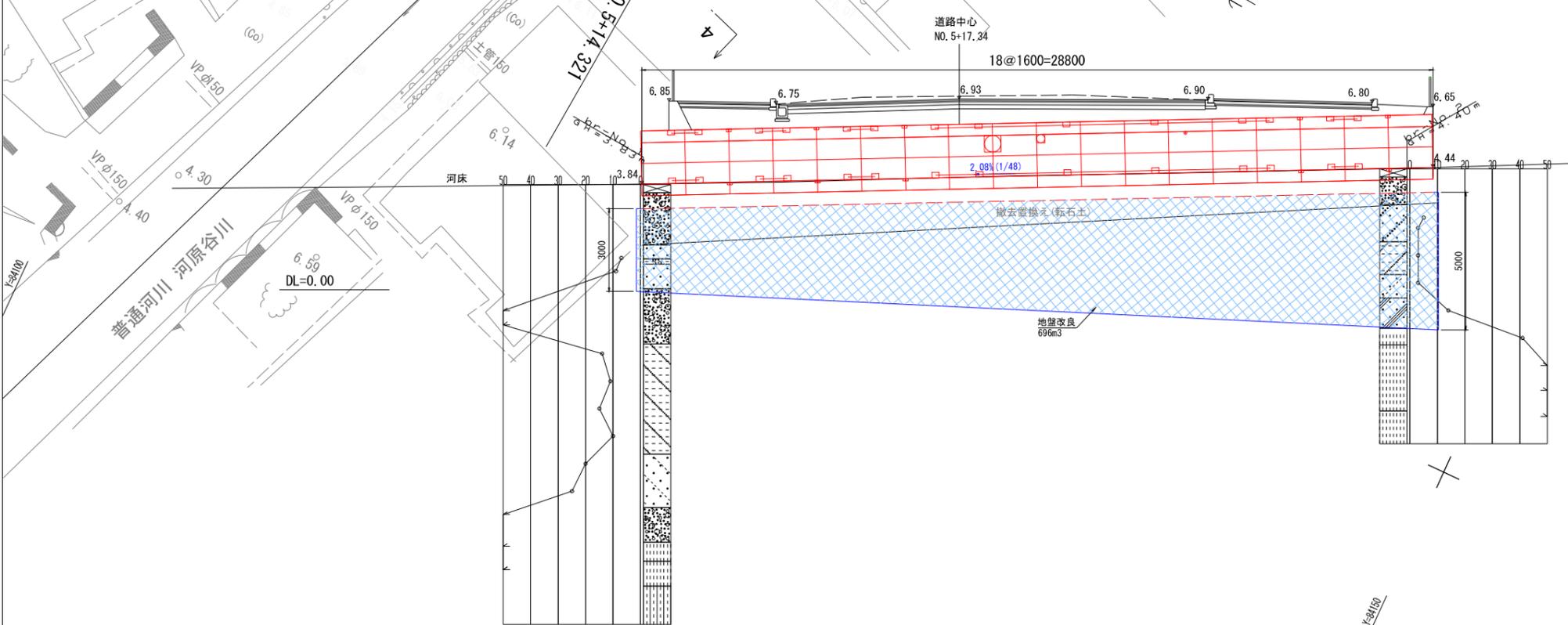
図面番号	1 / 9	縮尺	図示
工種	道路改良		
種別	函渠工詳細図	番号	1 / 2
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

函渠工一般図

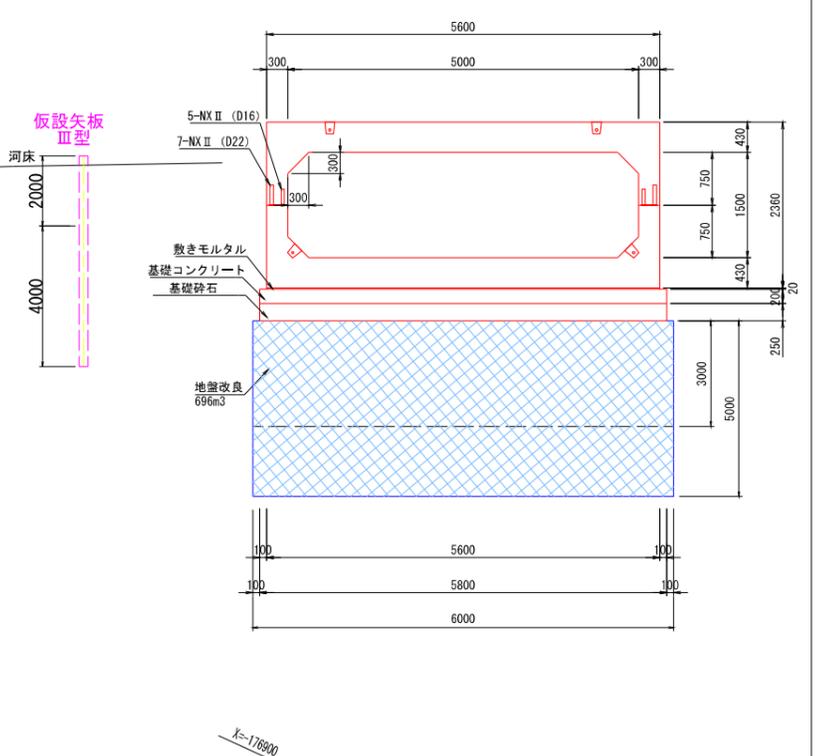
平面図 S=1:100



縦断図 S=1:100



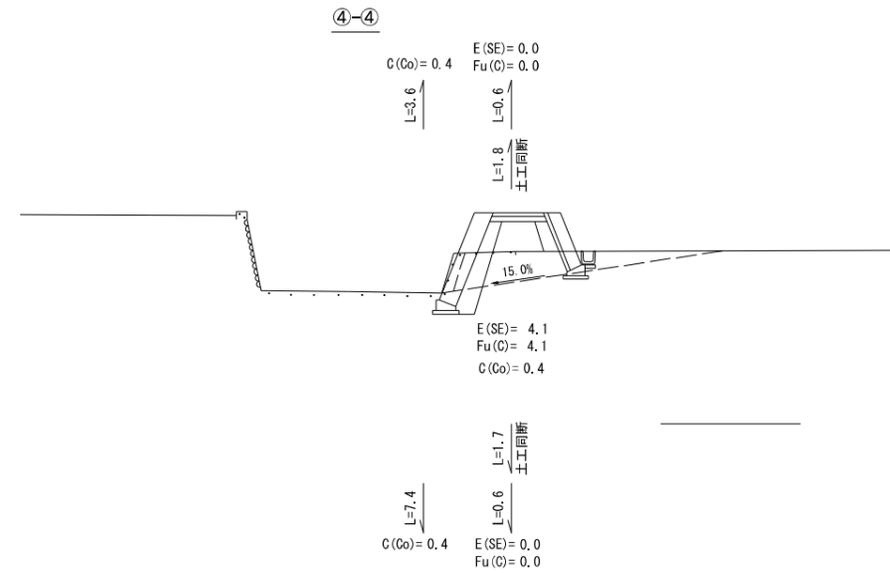
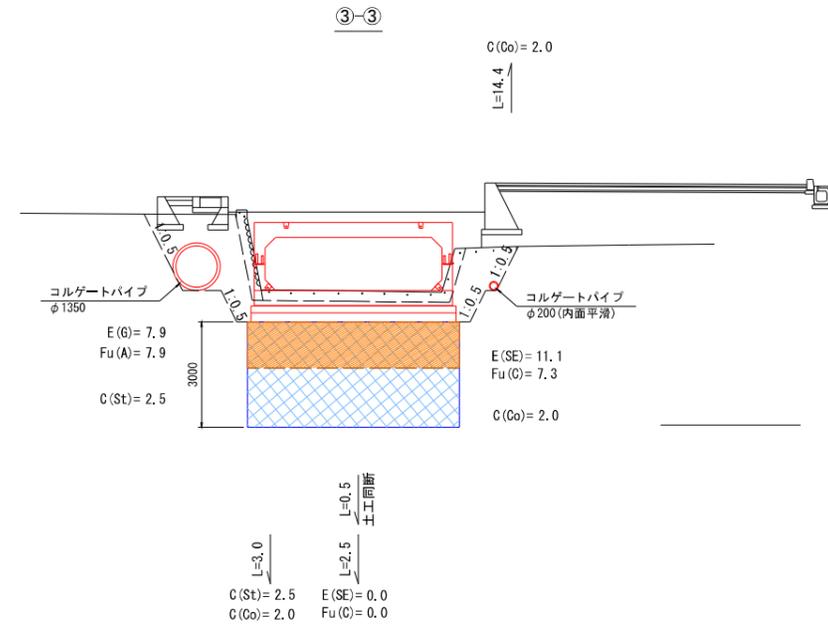
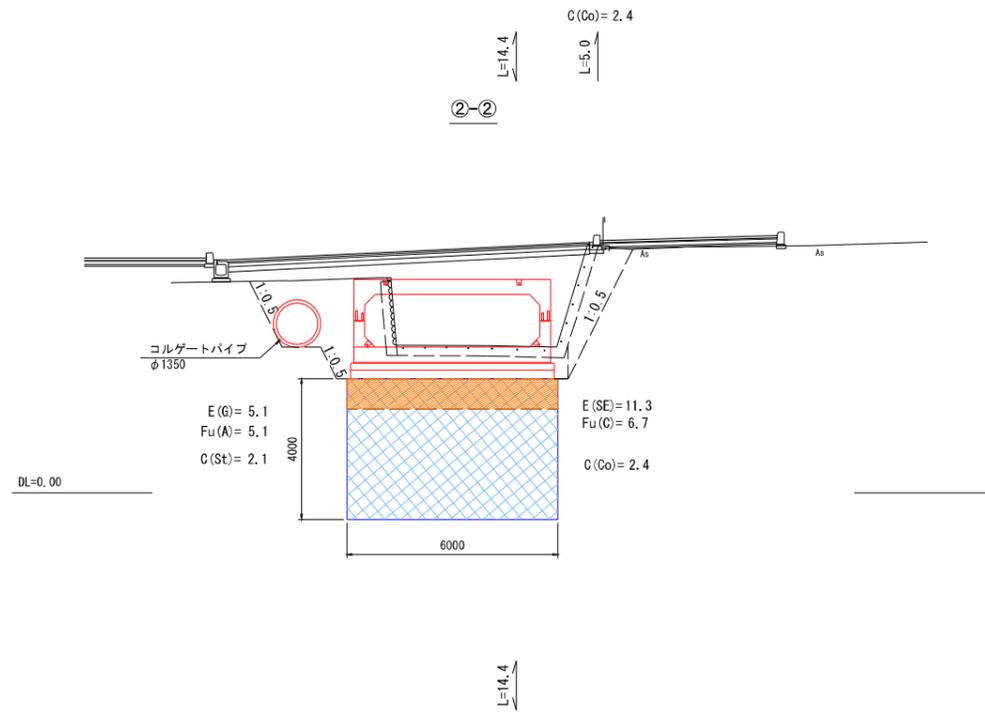
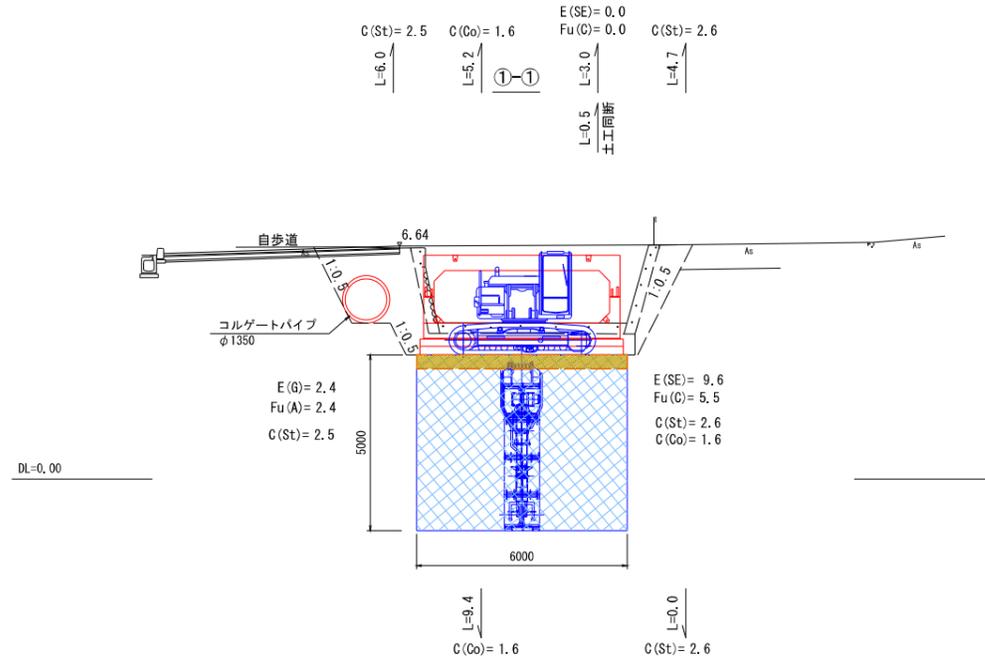
標準断面図 S=1:50



図面番号	2 / 9	縮尺	1 : 100
工種	道路改良		
種別	函渠工詳細図	番号	2 / 2
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

函渠工一般図

横断図
S=1:100



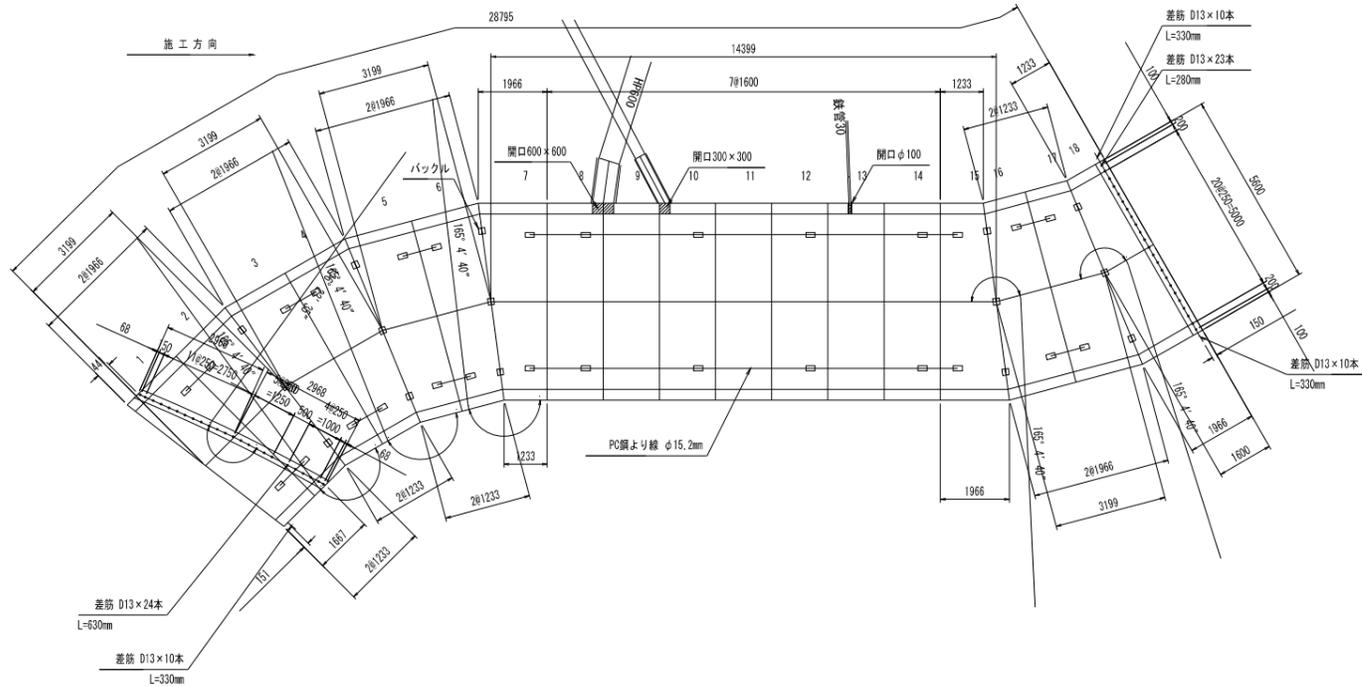
図面番号	3/9	縮尺	図示
工種	道路改良		
種別	2分割ボックスカルバート 参考割付図	番号	* *
路線 河川名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

2分割ボックスカルバート参考割付図

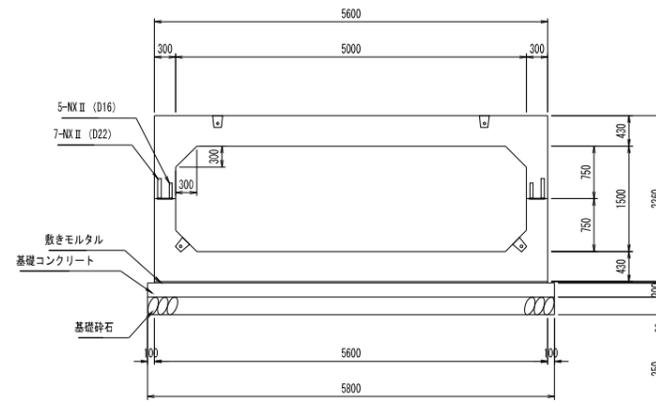
(1/3)

B5000×H1500 (T-25)

平面図 S=1:100



標準断面図 S=1:50



縦断緊張力

$$P_t \geq \frac{\mu \cdot W \cdot N}{4}$$

P_t : プレストレッシング直後の緊張力 (kN)

μ : 摩擦係数 (=1.0)

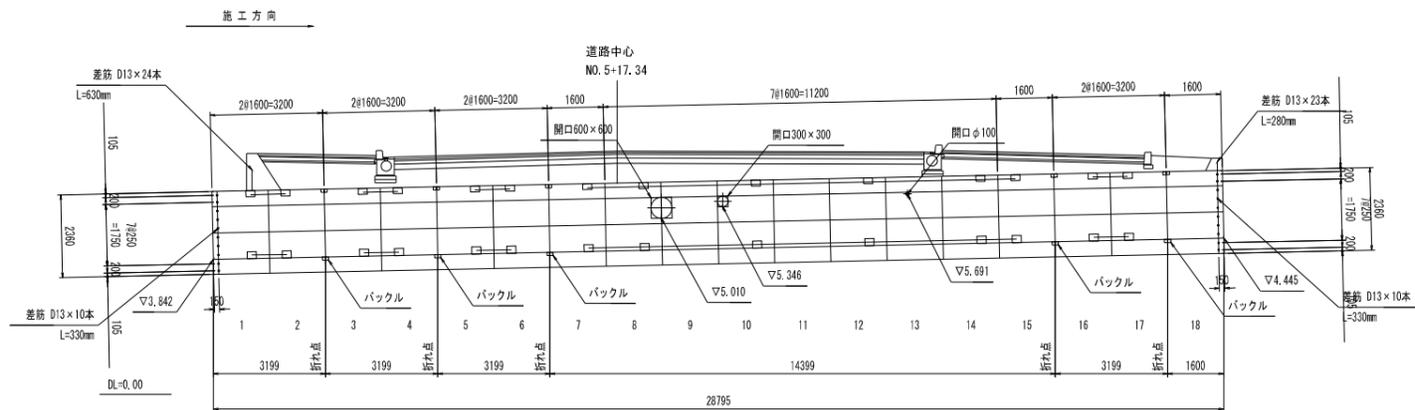
W : 製品1本の重量 (kN)

N : 1つの連結区間における製品本数

*緊張は4本同時に行うものとする

*1t = 10kN

縦断図 S=1:100



数量表

規格	番号	数量	備考	参考重量
L=1600	11	1		23.580kg/組
L=1600 箱付	12, 14	2		23.580kg/組
L=1600 SH600×600/2付	9	1	開口付	23.410kg/組
L=1600 SHφ100付	13	1	開口付	23.570kg/組
L=1600 SH600×600/2・箱付	8	1	開口付	23.410kg/組
L=1600 SH300×300・箱付	10	1	開口付	23.480kg/組
L=1233/1966 バックル・箱付	3, 5, 7, 15, 17	5	斜切	23.580kg/組
L=1233/1966 差筋・箱付	1	1	斜切	23.580kg/組
L=1966/1233 バックル・箱付	4, 6, 16	3	斜切	23.580kg/組
L=1966/1233 バックル・差筋・箱付	2	1	斜切	23.580kg/組
L=1966/1233 バックル・差筋付	18	1	斜切	23.580kg/組
合計		18		

※差筋は、製作上支障がある場合は位置を移動する。

緊張材料

工種	名称	形状	数量	備考	
縦断工	PC鋼より線 φ15.2mm	L=3.2m	4	BOX-NO. 1~2	
		L=3.2m	4	BOX-NO. 3~4	
		L=3.2m	4	BOX-NO. 5~6	
		L=2.8m	4	BOX-NO. 7~8	
		L=4.4m	4	BOX-NO. 8~10	
		L=4.4m	4	BOX-NO. 10~12	
		L=4.4m	4	BOX-NO. 12~14	
		L=3.2m	4	BOX-NO. 14~15	
		L=3.2m	4	BOX-NO. 16~17	
		グリップ	φ15.2用	72	
		アンカープレート	90×90	72	

基礎材料

基礎施工延長 : 28.795m当たり

規格	算式	数量
敷きモルタル	0.02×5.60×28.795	3.225 m ³
基礎コンクリート	0.20×5.80×28.795	33.402 m ³
同上型枠	0.20×28.795×2	11.518 m ²
基礎砕石 t=250mm	5.80×28.795	167.011 m ²

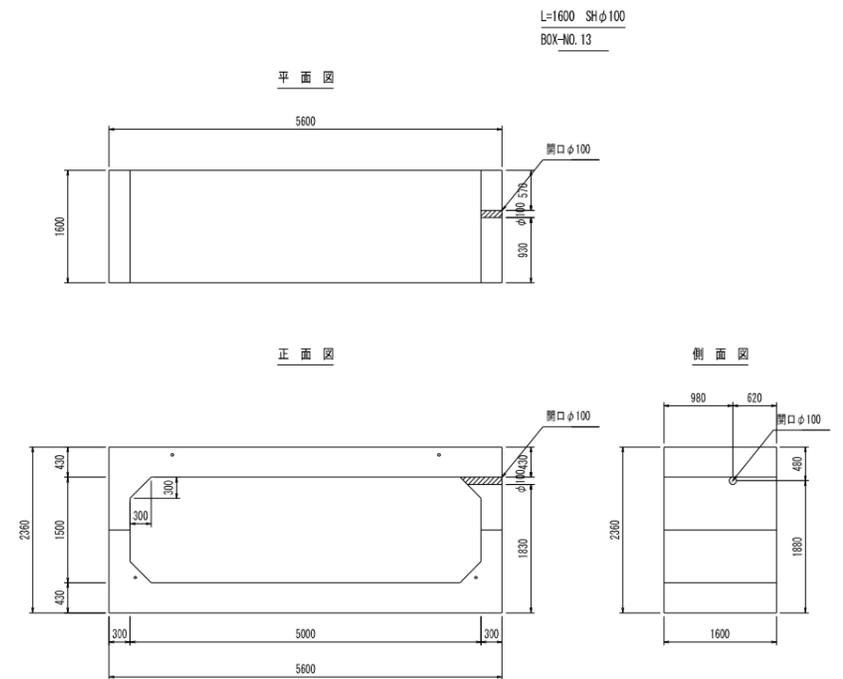
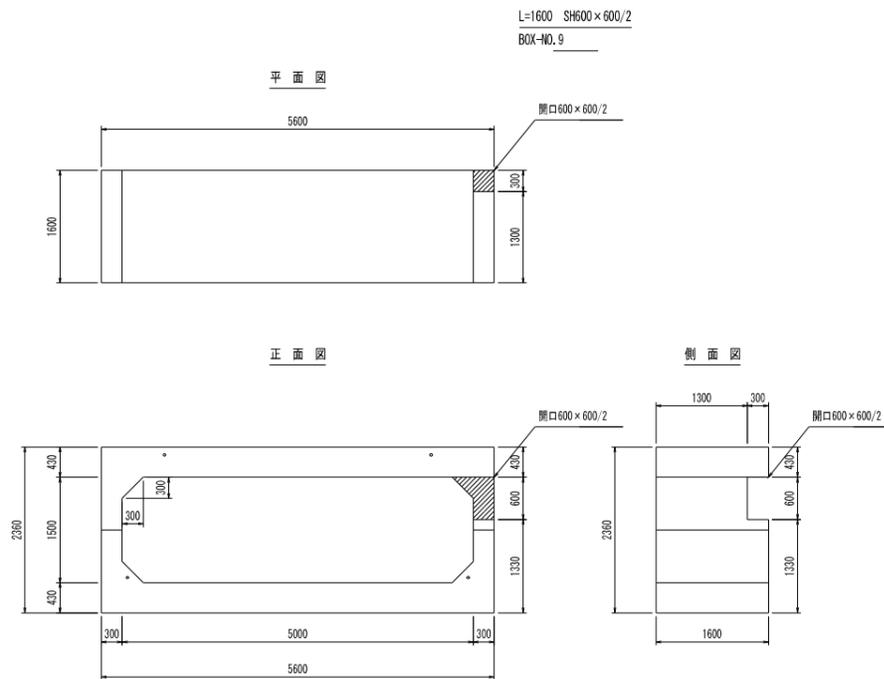
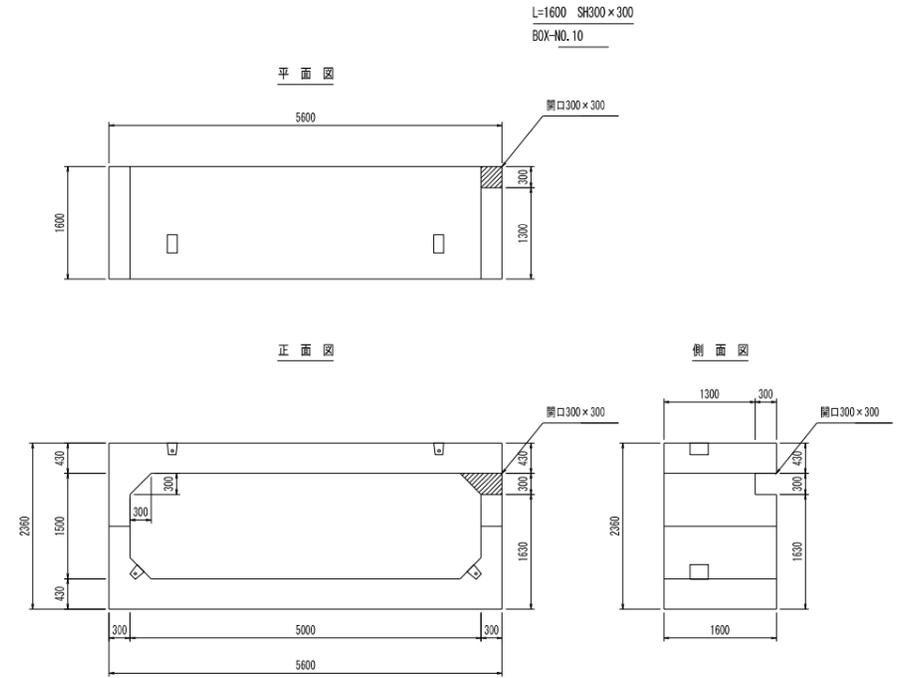
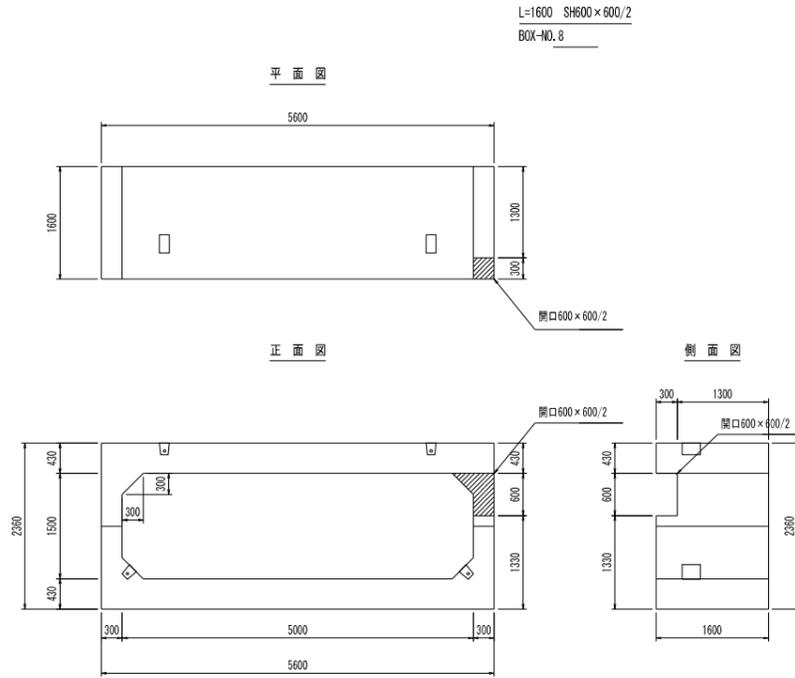
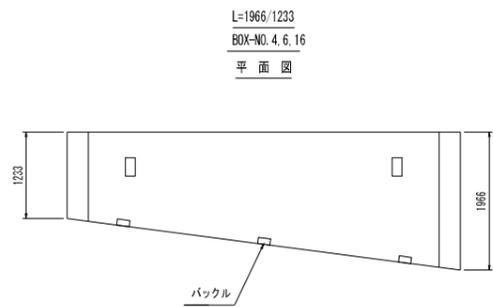
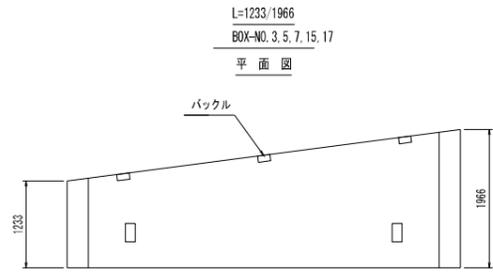
図面番号	4/9	縮尺	図示
工種	道路改良		
種別	2分割ボックスカルバート 参考割付図	番号	*/*
路線 河川名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

2分割ボックスカルバート参考割付図

(2/3)

B5000×H1500 (T-25)

役物図 S=1:50



図面番号	5/9	縮尺	図示
工種	道路改良		
種別	2分割ボックスカルバート 参考割付図	番号	*/*
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

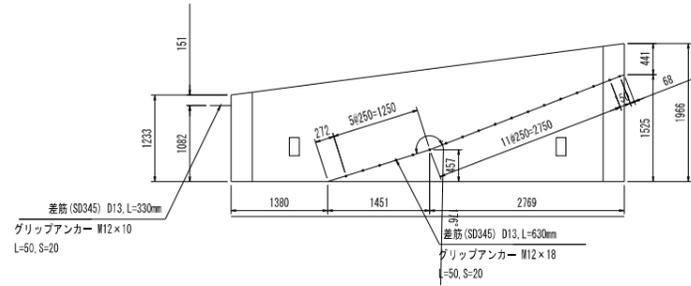
2分割ボックスカルバート参考割付図

(3/3)

B5000×H1500 (T-25)

役物図 S=1:50

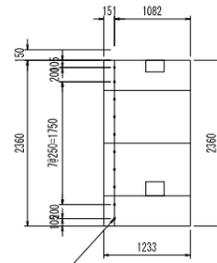
L=1233/1966
BOX-NO. 1
平面図



左側面図

正面図

右側面図

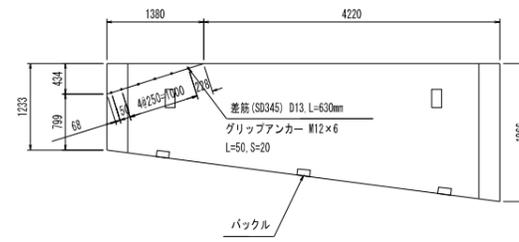


差筋 (SD345) D13, L=630mm
グリップアンカー M12×18
L=50, S=20

差筋 (SD345) D13, L=630mm
グリップアンカー M12×18
L=50, S=20

差筋 (SD345) D13, L=630mm
グリップアンカー M12×6
L=50, S=20

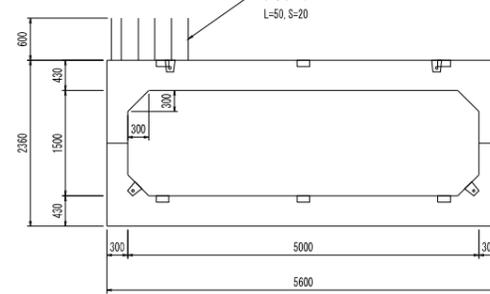
L=1966/1233
BOX-NO. 2
平面図



左側面図

正面図

右側面図

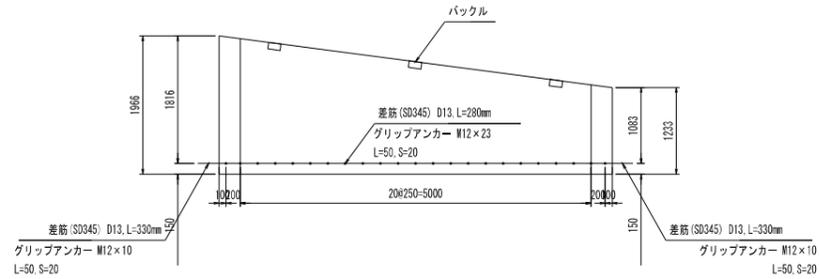


差筋 (SD345) D13, L=630mm
グリップアンカー M12×6
L=50, S=20

※差筋は、製作上支障がある場合は位置を移動する。

※差筋は、製作上支障がある場合は位置を移動する。

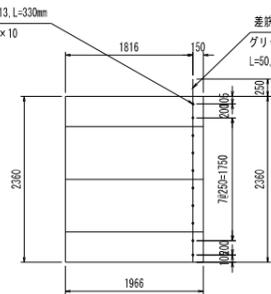
L=1966/1233
BOX-NO. 18
平面図



左側面図

正面図

右側面図



差筋 (SD345) D13, L=280mm
グリップアンカー M12×23
L=50, S=20

差筋 (SD345) D13, L=330mm
グリップアンカー M12×10
L=50, S=20

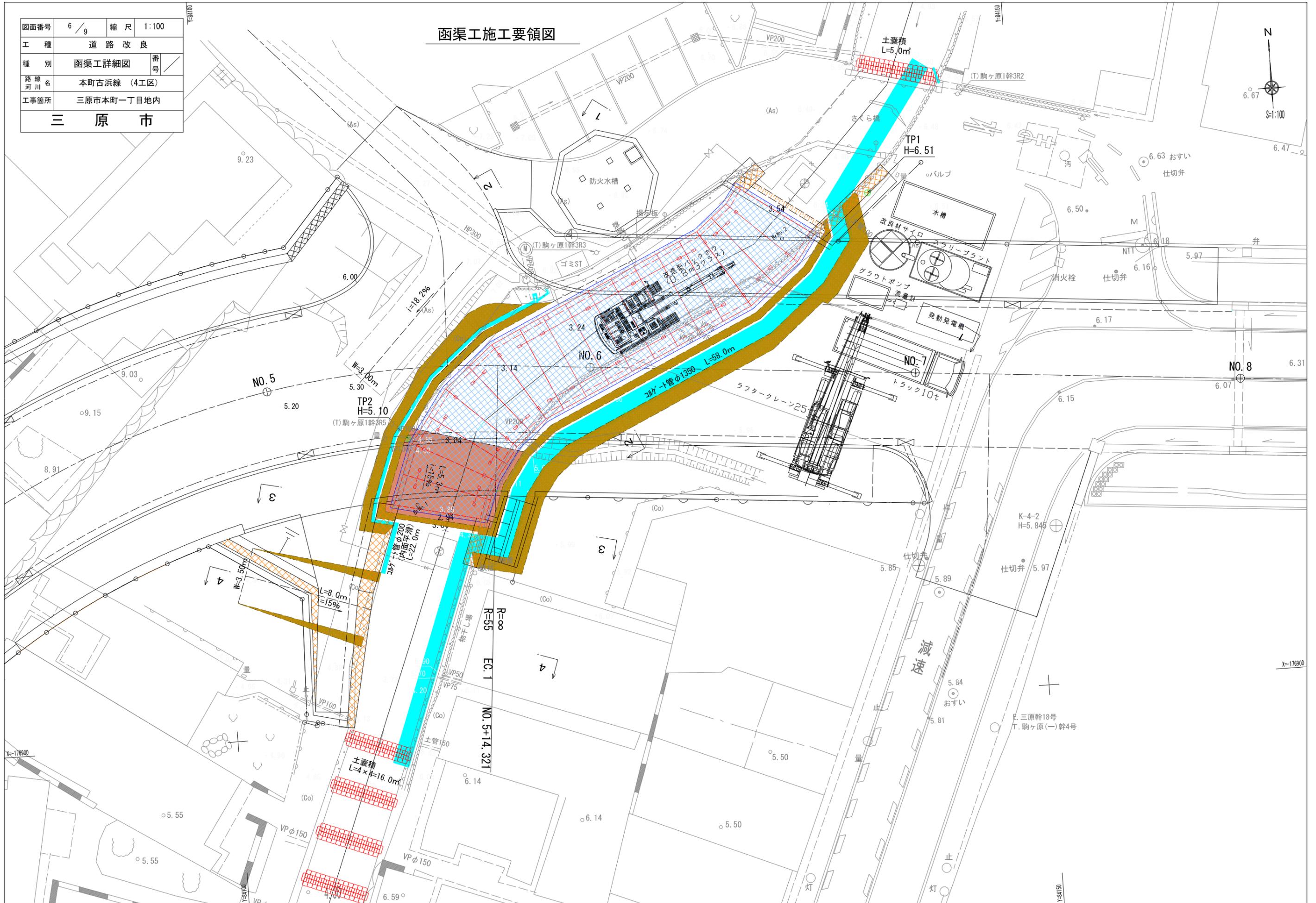
差筋 (SD345) D13, L=330mm
グリップアンカー M12×10
L=50, S=20

差筋 (SD345) D13, L=330mm
グリップアンカー M12×10
L=50, S=20

※差筋は、製作上支障がある場合は位置を移動する。

図面番号	6 / 9	縮尺	1:100
工種	道路改良		
種別	函渠工詳細図		
路線名	本町古浜線 (4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

函渠工施工要領図



X=176900

X=176900

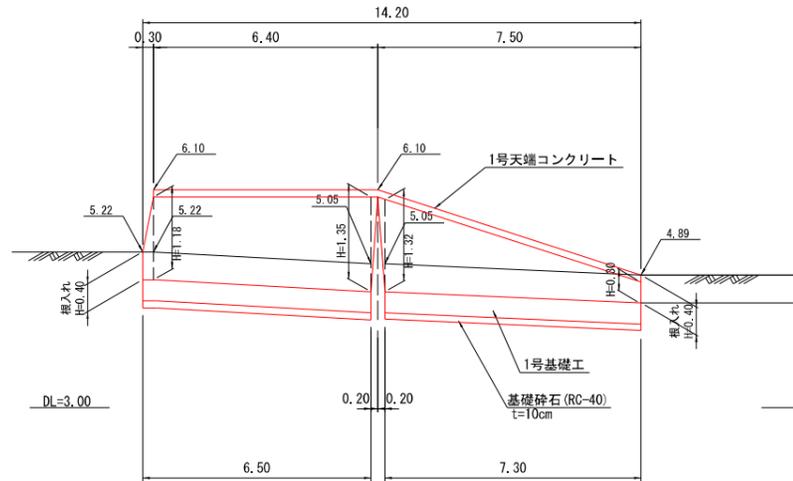
Y=84150

Y=84150

図面番号	7/9	縮尺	図示
工種	道路改良		
種別	擁壁展開図(1)	番号	1/2
路線名	本町古浜線(4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

NO. 5付近右側

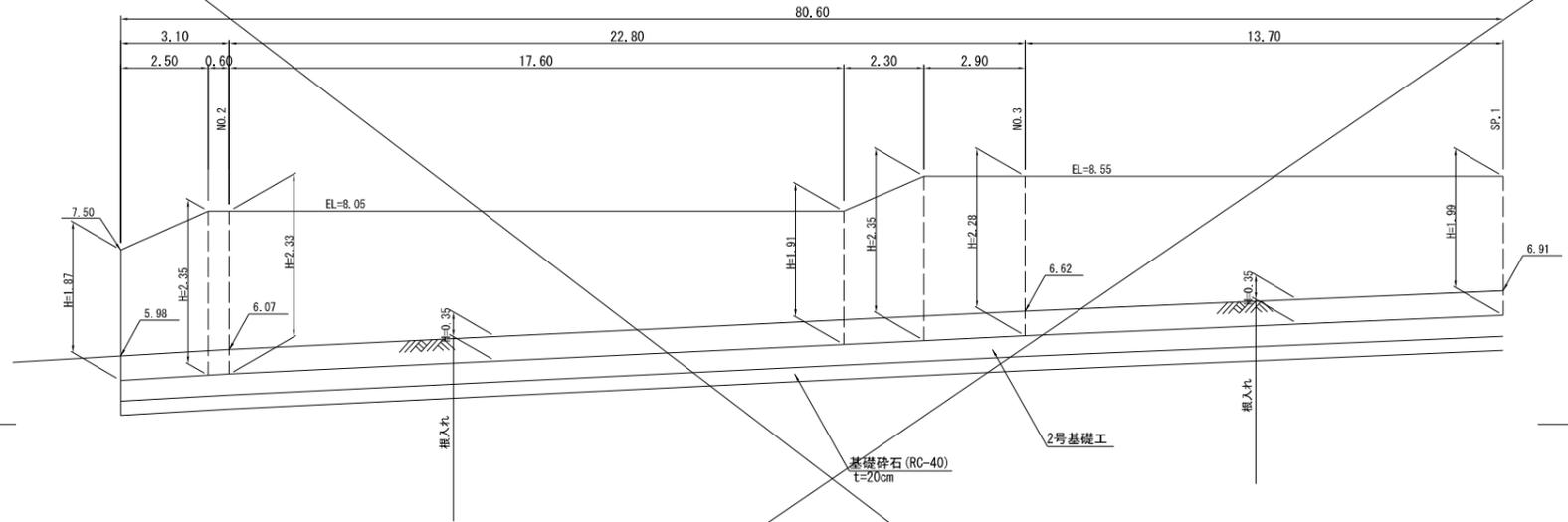
(1号ブロック積擁壁) H=1.100
V=1.50



DL= 5.00

NO. 2~NO. 5付近左側

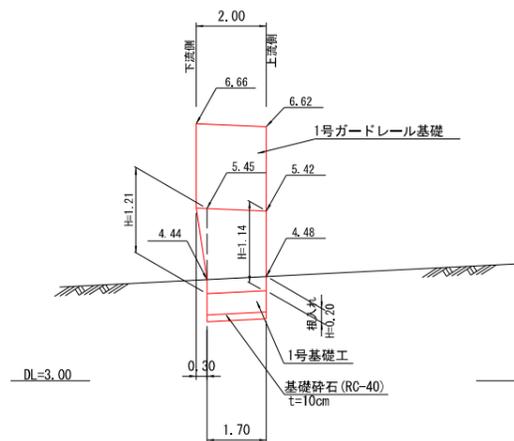
(2号ブロック積擁壁) H=1.100
V=1.50



DL= 5.00

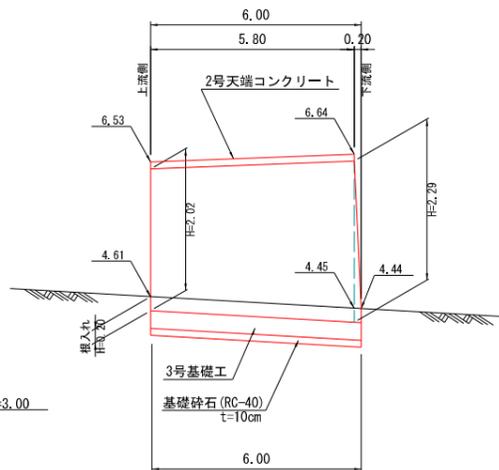
BOX上流右岸側

(4号ブロック積擁壁) H=1.100
V=1.50



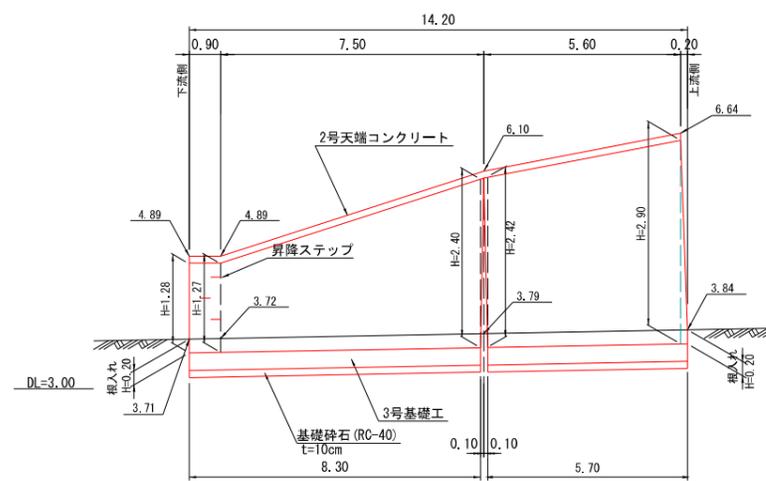
BOX上流左岸側

(3号ブロック積擁壁) H=1.100
V=1.50



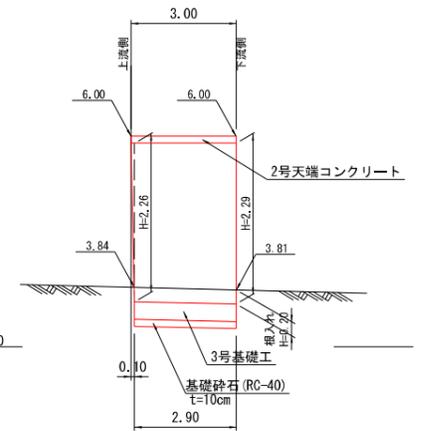
BOX下流右岸側

(3号ブロック積擁壁) H=1.100
V=1.50



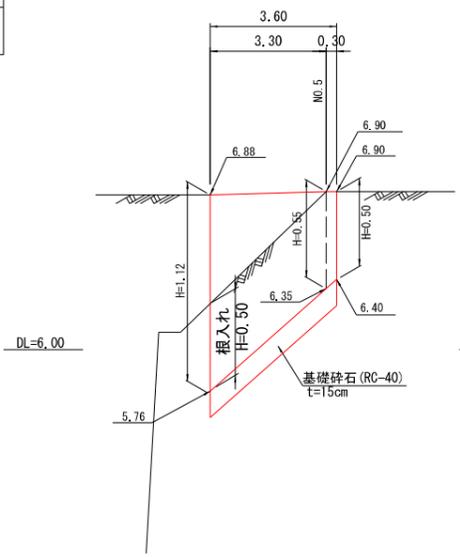
BOX下流左岸側

(3号ブロック積擁壁) H=1.100
V=1.50

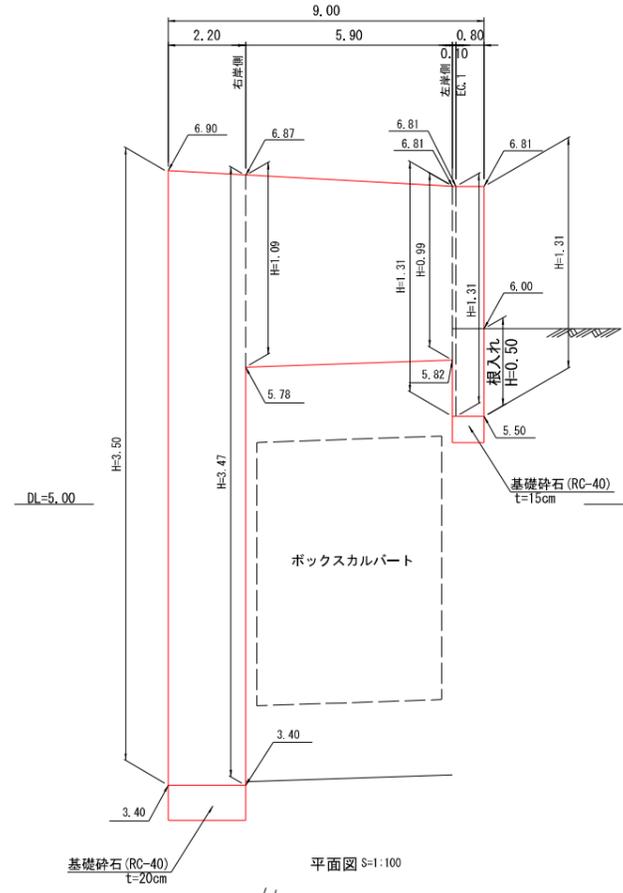


図面番号	8/9	縮尺	図示
工種	道路改良		
種別	擁壁展開図(2)	番号	2/2
路線名	本町古浜線(4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目地内		
三原市			

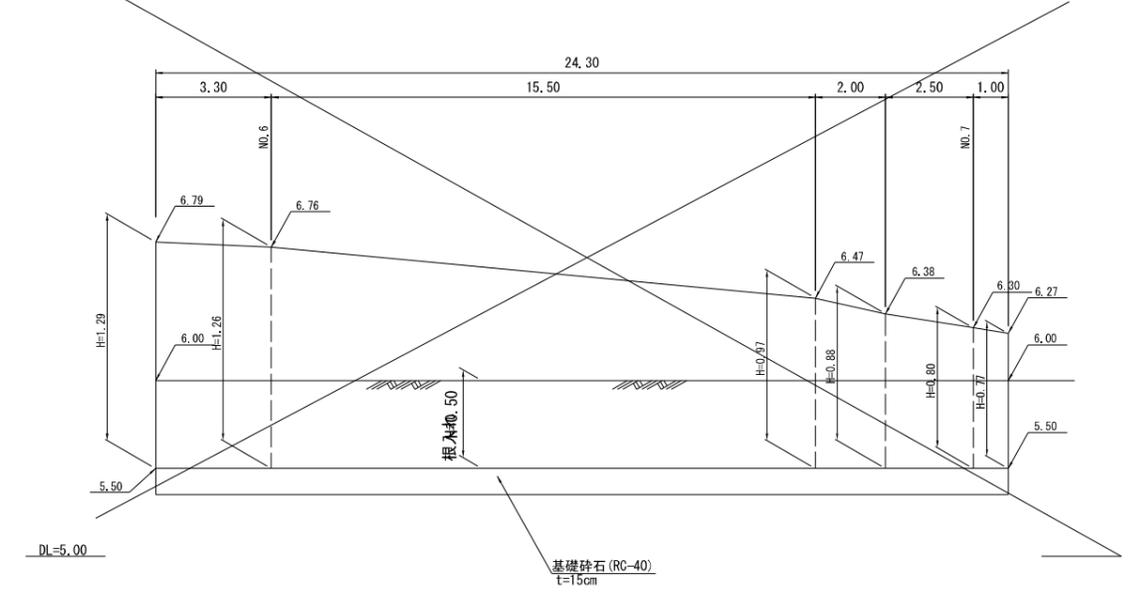
NO. 5付近右側
(SGW 42) H=1:100 V=1:20



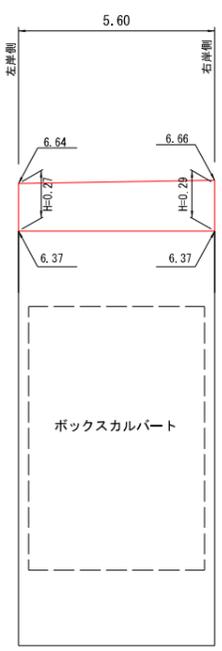
EC. 1付近右側
(SGW 71) H=1:100 V=1:20



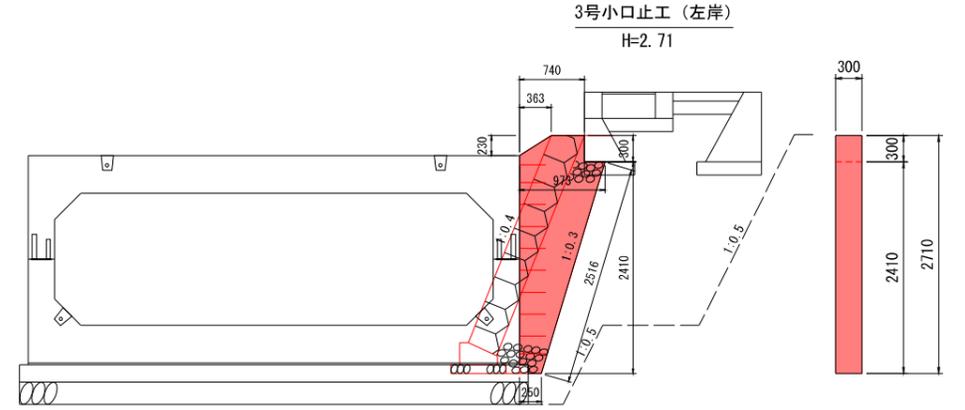
NO. 6付近右側
(SGW 42) H=1:100 V=1:20



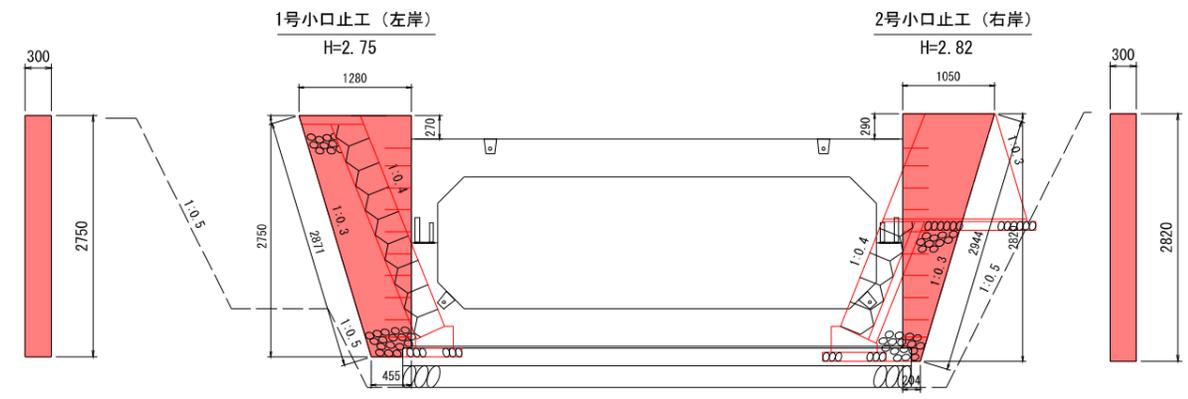
BOX上流側
(SGW 42) H=1:100 V=1:20



BOX下流側
S=1:40



BOX上流側
S=1:40



$$A = 1/2 \times (0.250 + 0.973) \times 2.410 + 0.740 \times 0.300 - 1/2 \times 0.363 \times 0.230 = 1.654$$

$$\text{コンクリート } V = 1.654 \times 0.30 = 0.50$$

$$\text{型枠 } A = 1.654 \times 2 + (2.516 + 0.300) \times 0.30 = 4.15$$

$$A = 1/2 \times (0.455 + 1.280) \times 2.750 = 2.386$$

$$\text{コンクリート } V = 2.386 \times 0.30 = 0.72$$

$$\text{型枠 } A = 2.386 \times 2 + (2.871 + 0.270) \times 0.30 = 5.71$$

$$A = 1/2 \times (0.204 + 1.050) \times 2.820 = 1.768$$

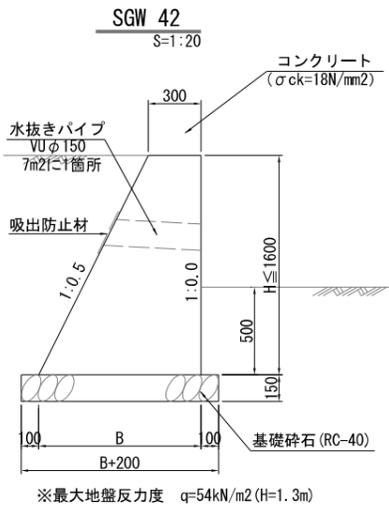
$$\text{コンクリート } V = 1.768 \times 0.30 = 0.53$$

$$\text{型枠 } A = 1.768 \times 2 + (2.944 + 0.290) \times 0.30 = 4.51$$

図面番号	9 / 9	縮尺	図示
工種	道路改良		
種別	構造図(2)		番号
路線名	本町古浜線(4工区)		
工事箇所	三原市本町一丁目内		
三原市			

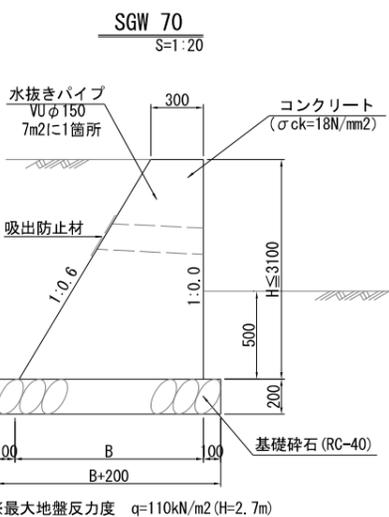
設計条件 (重力式擁壁共通)

種別	記号	数値
載荷重	q	3.5kN/m ²
裏込め土の種類	C	C2(砂質土)
滑動摩擦係数	μ	0.6



材料表 1m当り

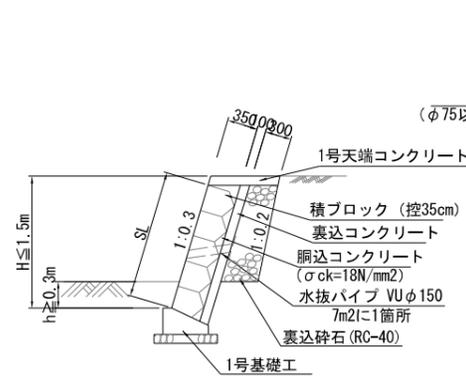
種別	単位	算式
B	m	0.30+H×0.5
コンクリート	m ³	1/2×(0.30+B)×H
型枠	m ²	H×(1+1.1180)
基礎材	m ²	B+0.20



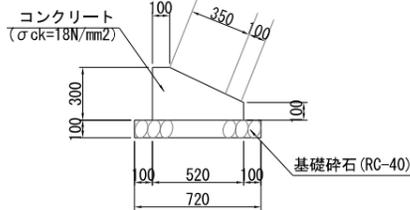
材料表 1m当り

種別	単位	算式
B	m	0.30+H×0.6
コンクリート	m ³	1/2×(0.30+B)×H
型枠	m ²	H×(1+1.1662)
基礎材	m ²	B+0.20

1号ブロック積擁壁
(道路・盛土) S=1:40



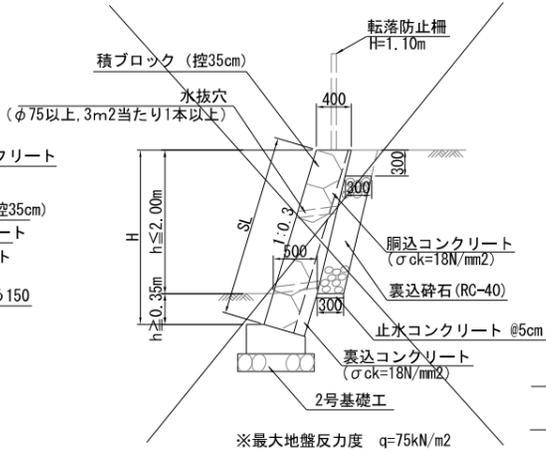
1号基礎工
S=1:20



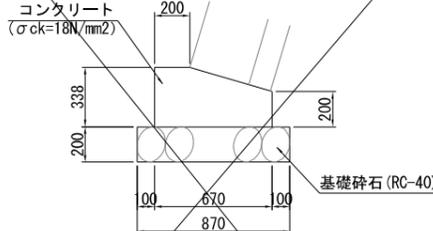
数量表 10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm ²	m ³	1.140
型枠		m ²	4.000
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	7.200

2号ブロック積擁壁
(宅地部) S=1:40



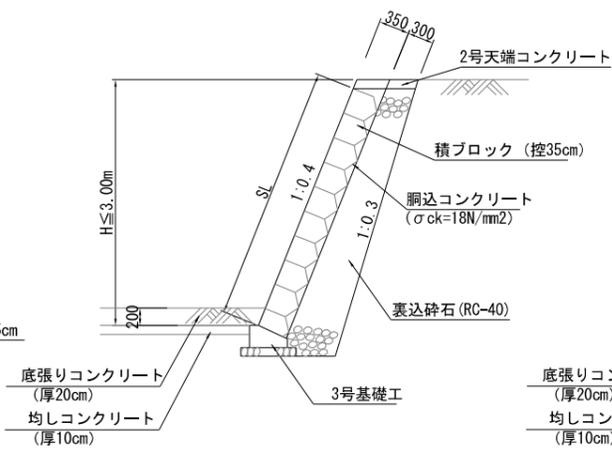
2号基礎工
S=1:20



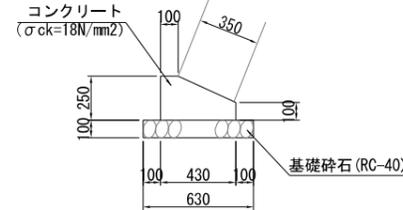
数量表 10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm ²	m ³	1.940
型枠		m ²	5.380
基礎砕石	RC-40, t=200	m ²	8.700

3号ブロック積擁壁
(河川護岸) S=1:40



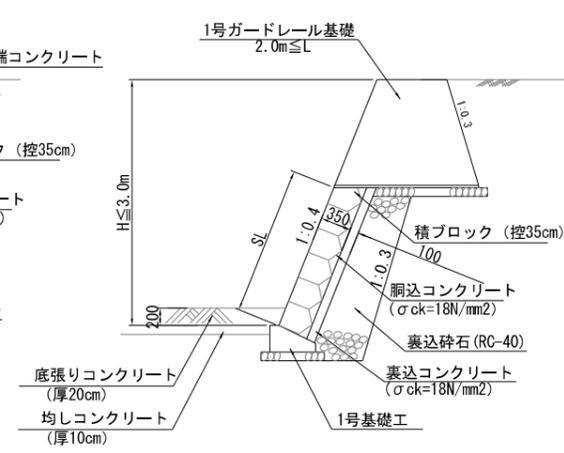
3号基礎工
S=1:20



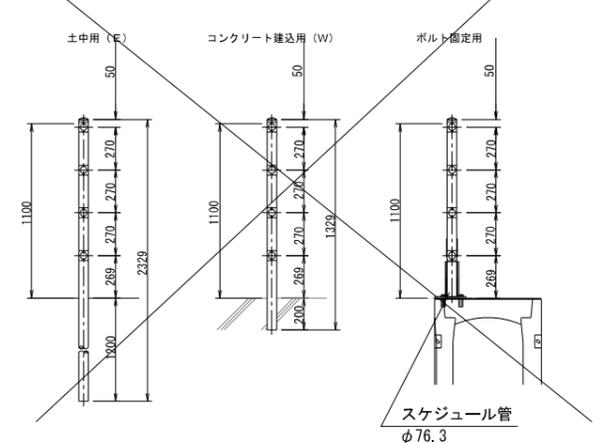
数量表 10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	18 N/mm ²	m ³	0.830
型枠		m ²	3.500
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	6.300

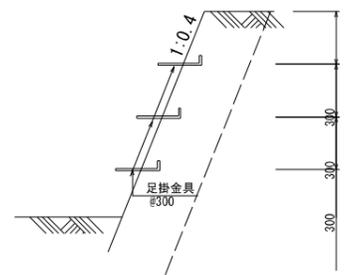
4号ブロック積擁壁
(兼用護岸) S=1:40



転落防止柵
(H=110cm) S=1:20



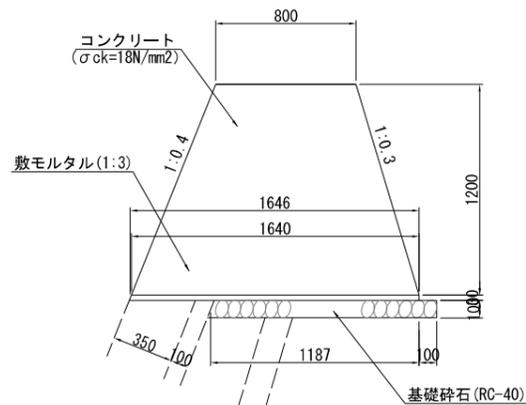
昇降ステップ
S=1:20



数量表 1ヶ所当り

種別	規格	単位	数量
足掛金具	幅300	個	3

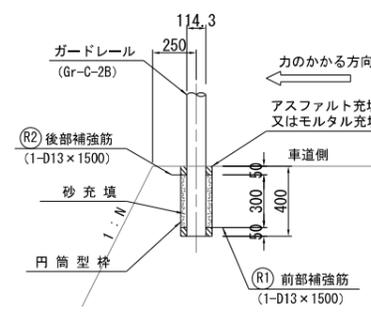
1号ガードレール基礎
2.0m≤L S=1:20



数量表 10m当り

種別	規格	単位	数量
コンクリート	18N/mm ²	m ³	14.640
型枠		m ²	25.452
敷モルタル	1:3	m ³	0.494
基礎砕石	RC-40, t=100	m ²	12.870

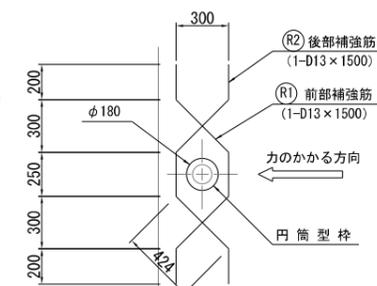
支柱基礎部詳細図
(ブロック積用) S=1:20



数量表 10m当り

種別	規格	単位	数量
ガードレール	Gr-C-2B	m	10.0
鉄筋		kg	14.930

鉄筋組立図



1ヶ所当り鉄筋量 = 2.986 kg/ヶ所-SD295A
10 m当り支柱 = 5ヶ所

位置図

